

令和7年度 定期モニタリング評価表（年間）				公表用
施設名	枚方市立生涯学習市民センター・図書館 （御殿山・菅原）	所管部署 （連絡先）	観光にぎわい部文化生涯学習課（072-841-1409） 教育委員会中央図書館（050-7105-8110）	令和 8年 6月実施

この定期モニタリングでは、以下の表の評価項目・視点により確認を行いました。

評価項目		評価の視点	
1 業務の履行状況		事業・業務等が適正に実施されているか否かについて、実施状況・実施体制を確認します。	
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	市民ニーズの把握・対応状況	アンケート調査等の実施により、市民（利用者）のニーズを把握し、その結果を踏まえて改善を行っているかについて確認します。	
	(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	経済性	料金収入や委託料等の収支状況について、当初の収支計画と乖離がないか、適正な内容となっているかについて確認します。
	(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項	サービス水準	指定管理者によるサービス水準が適切なものとなっているかについて確認します。
2 業務の継続性・安定性		指定管理者の財務状況が継続的、安定的にサービスを提供できる状態にあるかについて確認します。	

施設の概要等			
所在地	枚方市御殿山町10-16・枚方市長尾元町1-35-1	主な業務内容	【生涯学習市民センター】 ・生涯学習活動に係る情報の収集及び提供を行うこと。 ・生涯学習活動に係る交流の促進その他生涯学習活動の支援を行うこと。 ・センターの施設及び附属設備を生涯学習活動及び協働によるまちづくりに係る活動の用に供すること。 ・センターの施設等を社会教育法(昭和24年法律第207号)に基づく社会教育事業の用に供すること。 【図書館】 ・教育と文化の発展に係る図書館事業の実施に関すること。 ・読書案内及びレファレンスに関すること。 ・図書館資料の選択、貸出し、整理、修理、保存および除籍に関すること。
設置目的	【生涯学習市民センター】 市民の学習活動及び芸術等の文化活動を支援するとともに、地域におけるコミュニティ活動の活性化を促進することにより、市民が生涯にわたって学び続けることのできる環境を醸成し、並びにこれらの活動を通じた市民との協働によるまちづくりを推進する。 【図書館】 図書その他必要な資料を収集し、整理し、及び保存して市民の利用に供し、その教養、調査研究、余暇活動等に資するため、図書館法の規定に基づく図書館を設置する。		
指定管理期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日 (2023年4月1日から2028年3月31日)		
指定管理者			
名 称 (JVの場合はグループ名)	枚方まなびつながりプロジェクト	代表団体 (JVの場合)	大阪ガスビジネスクリエイト株式会社
所在地(JVの場合は代表団体の所在地)	大阪市西区京町堀1丁目4番16号	構成団体 (JVの場合)	株式会社リブネット 京阪ビルテクノサービス株式会社

1 業務の履行状況

(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
5	計画以上に独自の新たなサービスを提供し、特に良好な管理運営を行っている。
4	計画以上の良好な管理運営を行っている。
3	計画どおりの適正な管理運営を行っている。
2	一部計画どおりにできていない、又は改善が必要であるが、概ね適切な管理運営を行う
1	全く計画どおりにできていない、又は一部不適切な管理運営が行われている。

評価ポイント		指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
		評価	評価理由	評価	評価理由
【施設の経営方針に関する事項】					
①施設の現状に対する考え方及び将来展望					
施設の設置目的等を踏まえた現状認識及び今後の方向性が明確に提案されている（確認事項9）					
	・市民が「まなび」と「つながり」を共有する、誰もが気軽に集える、まちなかサロンを実現	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・「まちなかサロン」の実現に向け提案内容および事業計画書に基づいて計画的に実施している。 ◆2025年度年間 施設利用率 ・御殿山:53.7%（昨年度56.5%） ・菅原：64.4%（昨年度 63.4%） 〈御殿山〉 ・来館のたびに新しい展示に触れて頂けるよう、ギャラリー個展、ロビー展、その他企画展を開催した。 （企画展 7回 ロビー展 7回 個展 7回） 利用者アンケートより「最近色々な展示があり、すばらしく感じる。今後も楽しみにしていますので続けてください」「初個展の時はお世話になりました」「フロアで個人展などあるのでその都度楽しんでいる」 〈菅原〉 ・市民の歓談や非定型のグループ活動の場となっているMOKU内にて、快適性向上のためのBGMを継続。 ・MOKUにて季節の装飾（通年） ・1階ロビーに観葉植物を設置（5月） ・1階ロビーに210cmのクリスマスツリーを設置（11月～12月） ・2階ロビー子どもコーナーにて乳幼児（0歳～5歳）優先エリアを設置。 図書館 《共通》 ・地域の人々が気軽に集い、「まなび」と「つながり」を共有する事ができる「まちなかサロン」を目指し、イベントを実施している。 〈御殿山〉 【2025年度実績】 個人貸出冊数：238,342冊（昨年同期：235,813冊）（対前年度比 101.1％） 貸出人数：90,086人（昨年同期：113,980人）（対前年度比 79.0％） 新規登録者数：310人（昨年同期：341人）（対前年度比 90.9%） 〈菅原〉 【2025年度実績】 個人貸出冊数：421,312冊（昨年同期：404,604冊）（対前年度比 104.1％） 貸出人数：178,857人（昨年同期：209,494人）（対前年度比 85.4%） 新規登録者数：559人（昨年同期：547人）（対前年度比 102.2%）	3	「まちなかサロン」として各種事業の企画・実施に努めているため、事業計画どおりであり、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。

②施設運営に関する計画				
(ア) 管理経費・管理体制の提案				
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った運営計画が提案されている（確認事項11）				
	・多様な法令に対応するテーマ別の研修実施体制。	3	生涯学習市民センター 《共通》 施設内における法令順守を徹底させるため各種関係法令に加えて企業行動基準に基づきテーマ別研修を計画的に実施している。 ・知的財産に関する基礎知識習得研修（eラーニング） 7/1～9/30 ・「Daigasグループ企業理念月間」の理念共有活動（eラーニング） 9/1～10/10 ・環境活動に関する従業員教育（eラーニング） 9/26～10/31 など ・個人情報保護従業員教育（eラーニング） 11/4～11/21 ・中小受託取引適正化法動画研修 1/4～1/31 図書館 《共通》 年間研修計画を立てて、研修を実施。 ・個人情報保護法研修 5/26 ・障害者差別解消法研修 7/28 ・著作権法研修 8/25	3 知的財産や環境活動など（生涯学習市民C）、個人情報保護や障害者差別解消法など（図書館）テーマ別の研修を実施しており、法令遵守体制の構築がなされている。各種法令への対応も本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・定期的なリスクモニタリングで予防・改善の行動。	3	生涯学習市民センター ・内部監査（下請法、情報セキュリティ、経理処理等）年1回実施 改善計画の策定と実施 ・危険予知訓練月1回実施 ・個人情報管理部門点検年1回実施 ・情報セキュリティHY（ヒヤリハット）活動年約6回実施 図書館 《共通》 ・月1回、KY研修を実施。	3 KY研修などの実施を確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
	・設置目的に沿った運営計画を基にした施設運営。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・「枚方市立生涯学習市民センター条例および施行規則」「枚方市生涯推進基本指針」等に沿った運営計画を行っている。 図書館 《共通》 ・「枚方市立図書館条例および施行規則」「枚方市立図書館第4次ランドビジョン」「第4次枚方市子ども読書活動推進計画」等に沿った運営計画を行っている。	3 条例・規則等に基づく適正な運営状況を確認したことから、設置目的に沿った運営計画がなされているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
業務繁忙時にも対応できるよう、施設に必要な従事者を適正に配置するとともに、利用者サービス向上、効率的・効果的な管理運営の観点を踏まえた実施体制等について提案されている（確認事項12）				
	・施設としてシフトを一体的に管理し、過不足なく配置できる連携体制を構築する。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・緊急時対応等に備えてJV内でシフト共有を行い、一体的に施設運営が出来る体制を整えている。 ・毎月施設会議を開催して事業予定、連携事業、運営状況、修繕計画の共有を行い、一体管理している。 生涯学習市民センター ・支障なく運営ができるよう津田・楠葉Gも含めた4館での応援体制を確立している。 〈御殿山〉 ・所長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計10人を配置(内1人は障がい者雇用)。 〈菅原〉 ・所長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計10人を配置。 図書館 〈御殿山〉 ・館長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計14人を配置(内2人は障がい者雇用)。 〈菅原〉 ・館長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計17人を配置。 設備管理 運営と維持管理の連携の他、維持管理部門内に於いても連絡体制を構築、詰所内に掲示して効率的に運用している。	3 〈共通〉 毎月、施設運営会議を開催し施設の一体化運営を図っている。 提案書どおりの人員配置体制を配置し、市内4館で相互協力も行っていることを確認している。 以上より、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・施設広報・地域連携担当を選任し、館一体としての効果的・効率的な運営を推進する。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・施設広報会議を毎月実施。 ・施設広報・地域連携担当をサブリーダー以上から各担当者1名を配置。 HPや広報誌の管理、活動委員会支援、連携事業の企画等、館一体として効果的、効率的な運営を行っている。 〈御殿山〉 ・図書館カレンダーとお知らせ（表面）・センター作品合同展（裏面）施設広報として約3,000部周辺地域へチラシ配布(9月) ・地域連携担当が毎月渚商店会会合に出席 以下の連携事業について協議。 矢野橋村没後60年4/28関連企画ワークショップ実施し作品を各商店に展示5/3-6/8 作品合同展期間中にこども作品を各商店に展示10/14-19 ゴテハロ（御殿山渚ハロウィーンイベント）灯ろうアートワークショップ、フォトスポット等10/25 商店会ご案内、御殿山界限健康ワーク（活動委員会・商店会連携）11/26 アトリエ美術館で各商店に循環ボックスを設置1/4-2/23桜灯ろうを作ろう3/7-28 〈菅原〉 ・枚方市消防団女性分団と協力し防災展示の更新。 ・毎月「すがわらだより」を近隣にある茶通仙 多田製茶に設置。担当が設置の依頼に伺っている。 ・子ども食堂との連携。担当が密に連絡をとり、野菜（食材）の種まきや収穫から提供までスケジュール調整を行っている。 図書館 《共通》 ・施設だより編集担当選任。施設だより編集会議に出席。 ・地域連携担当選任。地域の方に講師になっていただく際などの窓口、連携事業の企画実施の担当としている。	3 〈共通〉 提案どおりの人員体制をとり、毎月、施設運営会議を開催している。施設広報・地域連携担当者も選任しており、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。 〈図書館〉 サービス向上委員会を設置し、4館合同の取り組みを委員分担制で行うなど、効率的な運営をしていることを確認した。 以上のことから本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
	・地域や利用者をよく知る経験豊富なスタッフが業務にあたり、利用者満足の品質を担保する。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・地域や利用者をよく知る経験豊富なスタッフを確保するため、職員の半数以上を枚方市を含む近隣地域在住かつ勤務継続2年以上の経験者で構成している。地元採用を積極的に行い、地域人材を有効活用することで、地域のニーズを的確に把握し、地元学校の行事等にも配慮した柔軟な運営を実現。これにより、利用者満足度の高いサービス提供に繋げてる。 ・各業務にサブリーダー以上から担当者を配置。各種委員会、よみかき、人形劇などの事務局業務、必要なサポートを行っている。 施設管理 ・近隣住民の採用に心がけ地域特性や情報などの把握に努め、地域に根差した運営に努めている。 図書館 《共通》 ・地元スタッフを配置することにより、地域のレファレンスに対応している。	3 地域への理解が深い人材をスタッフとして配置、また各業務にサブリーダー以上のスタッフを配置するなど、利用者満足につながる体制がとられていることを確認したため、事業計画どおりであり本市要求事項水準を満たしていると判断できる。 また、図書館においても地元のスタッフの配置により、地域のレファレンス対応を可能としているもので、地域性を踏まえた利用者ニーズや課題への適切な対応が確認できた。

(イ) 改善提案（生涯学習市民センター）					
生涯学習市民センターの諸室の利用率増加に向けた取組が具体的に提案されている（確認事項13）					
	・既存利用者と新規利用者双方に対する諸室の利用を促すPR（パブリックリレーションズ）。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 センター・図書館のホームページトップページを統合済（2024年度）。 生涯学習市民センター 《共通》 ・2024年度にホームページリニューアルを実施。スマートフォンでの閲覧にも対応することでより検索しやすく機能改善を行った。スマートフォン表示にも対応することで利用者の利便性を向上。イベントや休館日などの施設予定が確認できる情報提供機能を上期に新たに搭載した。 生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・地域連携事業 子ども向けワークショップ キテミテ中之島205 in 御殿山 4/29（参加者15人 定員設けず） ・ティーンフラッシュVol.2「みんなで創ろう！この街の未来」ワークショップ 7/21（参加者 19人 定員 15人）拡大実施。 ・地域の方に自由に施設を見学頂ける「オープンごてんやま」1か月間に拡大し開催。8/1-31（サークル見学希望者15人）サークル活動自由見学で新規メンバー募集実施。 利用者アンケートより：見学の人が本当に来られた。知らなかったのでびっくりした。 〈菅原〉 ・各諸室の写真や備品情報が掲載された資料を受付窓口に設置。 ・既存利用団体と新規利用者の交流を目的としたイベントの実施。10/18 ・安定的な活動回数確保の支援。（競争率の低い部屋の紹介、誘導）	3	ホームページの改良等を行い、新たな利用者に訴えかける周知活動や既存利用者への活動支援が行われており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
	・ホワイトボード、HDMIアダプター、スマホスピーカーといった備品の充実による諸室の魅力の向上。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・利用者アンケート 項目11「当施設へのご意見」やご利用団体からの直接のご意見などを参考に備品を追加、新設。 ・HDMIアダプター導入済 〈御殿山〉 ・ギャラリー用テーブル4台、スツール8脚、貸出用軽量ミラー2台、のぼり4本 創作室2 電動ドリルほか備品計5点購入 〈菅原〉 ・40型モニターとモニター台買替 ・和室用椅子8脚購入 ・折り畳みテーブル購入 ・ホワイトボード買替、部屋備品として増設 ・ベースアンプ買替 ・スマホ、カメラ用の三脚 ・各諸室の暖房器具	3	HDMIアダプター、のぼり等、利用者の要望を参考に備品購入を行っており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
	・活用頻度の減った備品や設備に関する実技体験講座を開催するなど、諸室の利用率増加に寄与する貸出備品や付属設備の情報発信。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・利用が少ない創作室2の露光機活用策として実技講座 OPEN ATELIER「"物語"をひらく」シルクスクリーンでアートフラッグをつくる開催5/31-9/27計5回（参加者8人 定員10人） 〈菅原〉 ・比較的低利用率の低い料理室の活用策として、図書館連携事業「日本茶入門講座」を開催。10/18 ・比較的低利用率の低い料理室の活用策として「パティシエから学ぶお菓子作り」を開催。2/11 ・SNS公式インスタグラム「まなびのタネ」にて和室の備品について情報発信。3月	3	利用の少ない諸室での新たな利用方法を示すことで利用促進されているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。 引き続き、認知度の低い備品などを紹介し、施設利用につながるよう努めてほしい。
	・図書館内に生涯学習コーナーを設けるといった諸室利用率の増加に向けた連携事業	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・事務所図書コーナーを設置しテーマを決めて美術手帳を中心に定期的に入替（上期） ・作家が影響を受けた本を図書館から借用し企画展開催中設置 8/26-9/24 ・企画展に合わせて図書館内に関連図書コーナーを設置 〈菅原〉 ・団体向けのブックリストを作成し、常時設置するコーナーの継続。	3	図書館内で、生涯学習センターの利用を促進する取り組みを行っており、事業計画どおりに運営していると判断できる。 引き続き、提案書に記載のある図書館利用者が生涯学習市民センターを知って利用につながるような取り組みを進めてほしい。
	・長期的な視点での諸室の利用率改善のための、将来世代への取り組み。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・TEAM EXPO 2025 共創チャレンジ 「Art de Peace」大阪・関西万博で絵じゃないか！1,154人来館 ・「御殿山フェスタ」開催 6/14-15 延べ3,873人来館 ・近畿情報高等専修学校 軽音部オープニングで演奏。 ・高陵幼稚園の児童作品ロビーに展示。 ・牧野高校文藝部、枚方なぎさ高校イラスト部お絵描き体験出展。 ・ティーンフラッシュVol.2「みんなで創ろう！この街の未来」ワークショップ 7/21（参加者19人 定員15人） 〈菅原〉 ・TEAM EXPO 2025 共創チャレンジ 「Art de Peace」大阪・関西万博で絵じゃないか！1,477人来館 ・サークル発表会やバンドライブへの出演、ロビー展示などの子ども団体を中心に積極的なアピールを実施。 ・若年層利用団体に備品についてご意見の収集し、大型ミラー買替、諸室改修等を実施。 ・「ショート動画撮影&交流発表会」など若年層対象の事業。10/18 ・親子で参加しやすい事業「親子で作る陶のボウル」「パティシエから学ぶお菓子づくり」開催。2/11	3	学生を巻き込んだ事業を展開することで、長期的な視点での利用率向上に向けた取り組みを実施されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・2025大阪・関西万博との連携したイベントを検討し、関西万博の機運上昇への貢献	4	生涯学習市民センター 《共通》 枚方の未来を共に描く場を提供。多くの市民が以下の参加型イベントを通じて万博への期待と参加意識を育み、機運上昇に貢献した。 TEAM EXPO2025大阪・関西万博共創チャレンジ「Art de Peace 大阪・関西万博で絵じゃないか」と連携した絵画展示イベントを開催。 枚方市内の幼稚園、保育所などに通う子どもたちが「楽しいこと Happy！Dream！」をテーマに描いた絵の展示。 御殿山会期：2025/4/19－4/27 展示数約400枚 1,154人来館 菅原会期：2025/5/17－5/25 展示数約179枚 1,477人来館 〈御殿山〉 ティーンフラッシュVol.2「みんなで創ろう！この街の未来」展 大阪・関西万博（夢洲）大阪ウィーク枚方ブース（ギャラリー・ウェスト）展示作品巡回展示8/6-19 1,633人来館	4	大阪・関西万博との連携イベントの企画がされ、両センターで展示を行うなど、本市要求内容を満たしている。 加えて、御殿山生涯学習美術センターでは、「みんなで創ろう！この街の未来」展と題して、制作した作品を実際に大阪・関西万博の開催場所で展示するなど、大阪・関西万博の機運上昇に大きく貢献していることを評価したい。
	・サークル団体の展示、発表の場の企画。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・サークルロビー展開催（上期4回） ・「オープンごてんやま」開催 8/1-31（サークル見学希望者15人） 〈菅原〉 ・「すがわらバンドライブ」10/4.5・3/21.22 ・「すがわらサークル発表会」10/26 ・音楽サークル参加「ショート動画撮影会&交流発表会」10/18 図書館 〈御殿山〉 ・「紙芝居サークルよっちゃん」の活動実施。図書館おはなしのへやにおいて発表の場を提供。 〈菅原〉 ・「アート・ギャラリー」の実施。図書館の閲覧室内において作品の展示場所を提供。38人が作品展示。	3	御殿山のロビー展示、菅原のイベントなど、積極的に利用者を巻き込んだ事業を実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。 今後も利用者が日ごろの活動の目標にできるような、展示や発表の場を積極的に開催されたい。 〈図書館〉 サークルの発表やギャラリーの活用は本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。

生涯学習市民センターで活動する団体の登録数の増加に向けた取組みが具体的に提案されている（確認事項14）				
	・活動サークル紹介やメンバー募集案内の掲示など、登録団体の増加に繋がるように既存団体の活動を支援。	3	〈御殿山〉 ・オープンごてんやま開催期間中希望サークルに館内掲示板へサークル紹介ポスター掲出。 〈菅原〉 ・サークル発表会開催。10/26 ・窓口問い合わせ用のサークル紹介のフォーマットを更新。 ・サークル紹介の内容をHPに掲載。 ・コンサート事業開催時、参加者にむけた音楽サークルなどの既存団体の紹介。 ・既存団体が所有する機材導入の相談対応。	3 サークル設立の支援のための窓口説明を行っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。 御殿山においてはサークル設立につながったことを評価する。 菅原も含めて今後も取り組んでいただきたい。
	・サークル設立マニュアルの作成や相談窓口を設けるなど、サークル設立の支援。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・窓口対応では、登録方法や要件、施設予約・利用方法について随時説明を実施。初めてサークルを設立する利用者向けの「サークル設立マニュアル」第一稿を担当課へ提出。現在、指示内容に基づき修正および内容を調整中。 〈御殿山〉 ・現役世代・若手をターゲットにサークル設立のきっかけとして実技講座を開催 ・実技講座 OPEN ATELIER「"物語"をひらく」シルクスクリーンでアートフラッグをつくる 5/31、6/28、7/26、8/30、9/27（全5回）（参加者8人定員10人） ・実技講座 OPEN ATELIER「"つくる"をひらく」7/19、8/2、8/9、8/23（全4回） （延べ参加者44人延べ定員100人）各回個別参加可 ・実技講座 OPEN ATELIER「ほって、つくって、たべる。」9/20～1/17（全4回）（参加者15人定員15人） ・実技講座「きざシル」10/5-11/30（全4回）（参加者9人定員10人）企画展開連企画	3 サークル設立の支援のための窓口説明を行っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。 サークル設立マニュアルについては、早期に使用できるよう、速やかに完成するように求めたい。
	・サークル活動体験企画。	3	〈御殿山〉 ・「オープンごてんやま」開催 8/1-31（サークル見学希望者15人） 〈菅原〉 ・「すがわらサークル発表会」にてロビー展示や体験コーナーを実施。10/26 ・既存利用団体と新規利用者の交流を目的としたイベントの実施。10/18	3 サークル活動体験を実施しているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
ロビーを含む生涯学習市民センター全体の利用者数の増加に向けた取組みが具体的に提案されている（確認事項15）				
	・季節の装飾を施し、市民とのコミュニケーションを創出。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・毎月、季節感のある装飾を更新しており、今年度はミヤクミヤク折り紙も登場し利用者の方から作り方についての質問やご好評の声を多くいただいている。 利用者アンケートより：事務所前の折り紙が可愛い。折り方の説明プリントがあればよいと思う 〈菅原〉 ・1階ロビーに季節の装飾（MOKUの木）継続。 ・ものがたりワークショップ「絵本の読み聞かせと工作『折り紙でバラをつくろう』」で作った市民の作品を2Fロビーの装飾として使用。 ・図書館と連携し、鯉のぼりや、七夕の短冊のデコレーションを市民参加型で実施。	3 季節の装飾を実施したり、万博の開催に合わせた事業とするなど、季節感ある環境づくりに努められたため、市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。 利用者増につながる事業展開を進めてほしい。
	・ガラス窓お絵かきプロジェクトの開催。	3	生涯学習市民センター 〈菅原〉 ・花と虫5/17（参加者21人 定員親子6組） ・おばけと妖怪を描こう7/19（参加者16人 定員親子6組） ・どうぶつを描こう11/15（参加者8人 定員親子6組） ・宇宙を描こう1/24（参加者10人 定員親子6組）	3 菅原施設では年4回実施を予定されているため、市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。 御殿山施設でも、ガラス窓や中庭がある施設環境を生かした事業を実施されたい。
	・まちなか植物園について、摂南大学薬学部附属薬用植物園との連携を構築し、植物と生活との「つながり」、薬用効能などの「まなび」を共有できる空間の創出。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・摂南大学薬学部附属薬用植物園から学術指導アドバイザーを招聘。 〈御殿山〉 ・学術指導アドバイザーによる「苔テラリウムで楽しむクリスマス」11/16（参加者24人定員24人） 〈菅原〉 ・学術指導アドバイザーによる植物セミナー「植物学者と楽しむ薬草の世界」1/22開催（参加者22人 定員22人） ・学術指導アドバイザーにまちなか植物園の現場を視察いただき、指導を受けた。 図書館 〈御殿山〉 ・1月に植物特集主題コーナーを設けて案内を掲示。 〈菅原〉 ・生涯学習市民センターで展開されている「まちなか植物園：すがわら植物部」に連携し、季節ごとに内容を変えて関連図書常設展示。	3 2館とも、「まちなか植物園」の実現に向けた事業を実施されている。 引き続き確実な事業実施をお願いしたい。 〈図書館〉 御殿山は植物特集コーナーの設置予定、菅原はまちなか植物園に関連する常設展示を行っており、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
	・施設入口自動扉にビジターカウンターの設置を検討し、運営状況の把握から施設全体の来館者増加を推進。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・昨年度より、ロビー出入口2か所にカウンターを設置し、日々のロビー利用者数やイベント来館者数のカウントに活用。 ・6月開催の「御殿山フェスタ」において、手動カウントと自動カウントの差異を検証し、自動カウントを3.5で割る補正係数を導き出した。今後は各事業で補正係数を活用し、来館者数をより正確に自動記録していく。なお、令和7年度からロビー（ギャラリー）の来館者実績にも反映している。 〈菅原〉 ・玄関にカウンターを設置を継続。数値は毎日記録し、施設全体の利用人数や、ロビー利用者の分析資料として活用。	3 ビジターカウンターが設置されているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。しかし、カウンターは、来館者数ではなく通過者数を出すだけなので、提案書にあるような「時間帯別・月別・年単位での退館者数分析」にどこまでつながるかが未知数な部分がある。 今後より実態に即した利用者サービスの向上につなげてほしい。
	・有線放送、BGMセトリストを掲示するなど、館内BGMなどを用いて憩いの空間を演出。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・創作利用者への影響を考慮し館内BGMは実施せず、企画展等でBGV/BGMを活用 ・ティーンフラッシュVol.2「みんなで創ろう！この街の未来」展 大阪・関西万博（夢洲）大阪ウィーク枚方ブース（ギャラリー・ウェスト）展示作品巡回展示でワークショップ開催風景をBGVループ再生。8/6-19 ・企画展「marron chantilly 展－アートバトル漫画 アフルと、その根源－」でBGMおよびBGVを演出として効果的に実施。 8/26-9/24 〈菅原〉 ・市民の歓談や非定型のグループ活動の場となっているMOKU内にて、快適性向上のためのBGMを継続。	3 館内BGMによる空間演出がなされているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。今後計画書にあったように市民の来館動機となる仕掛けとしてのBGMも検討してほしい。
	・植え付けや収穫までを体験できる参加型の緑のカーテンの実施。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・清掃局より頂いたゴーヤの苗を活用し緑のカーテンを創作室2廊下で実施。7/1-9/10 21本収穫。 〈菅原〉 ・センター、図書スタッフと市民で種まきから収穫までを実施。収穫した野菜を子ども食堂に提供。 図書館 〈菅原〉 ・図書館南側出入口傍で「ゴーヤ」を栽培し、生育状況をSNSで発信。センターを介して「子ども食堂」で収穫・食材として提供。	3 菅原施設でゴーヤのほか、花や野菜の栽培を行っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。今後は、子ども食堂以外にも参加型の取り組みも実施してほしい。

生涯学習市民センターの設置目的等を踏まえた事務所サービスが具体的に提案されている（確認事項16）					
	・写真記録サービス、チラシ作成サービス、荷物受取サービスなど事務所サービスの実施。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・テララベル機貸出サービス ・チラシ作成用フォーマット提供 ダウンロード 上期25件 下期41件 ・イベント利用向け宅配便受け取りサービス ・利用実績獲得に向けテララベル機貸出サービスの需要を図るアンケートを一定期間実施 9/15～10/14 御殿山：0件 菅原：6件 3/1～3/31 御殿山4件 菅原：13件 〈御殿山〉 ・事務所サービスを紹介する提案型チラシ次年度配布予定。 ・地域住民への認知度向上と利用促進を図る。 ・個展等開催時に案内はがき作成サービス実施。（年間3回） ・ポスター等大判プリントサービス実施。（年間24枚） ・テララベル機貸出サービス無料キャンペーン期間中に利用実績5件。 〈菅原〉 ・写真記録サービスの一環として、スマホ、カメラ用の三脚、ライトを購入し、利用者に貸出をしている。（9件）	3	テララベル機貸出サービス、チラシ作成用フォーマット提供など、提案内容が実施されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。今後より利用者目線に立ったサービス展開を行ってほしい。
生涯学習市民センターの魅力アップのための施設・備品等の改修・改善に向けた取組について具体的なアイデアが提案されている（確認事項17）					
	・施設の特徴を深堀し「中庭と一体的なギャラリー」へ進化を目指した照明設備の更新や大型ガラスにフィルム施工といった御殿山施設における改修・改善。	3	〈御殿山〉 ・大型ガラスフィルム施工（R5年度実施済） ・ギャラリーカーペット全面貼替（R5年度実施済） ・美術関連の寄贈書籍用本棚の設置（R6年度実施済） ・展示斜台 2 台購入（R6年度実施済） ・調光スポットライト 2 台増設（R6年度実施済） ・ギャラリー（ロビー）設置のテーブル4台・イス8脚の更新（R7年度4月） ・受付カウンターガラスフィルム施工（R7年度8月～9月） ・受付カウンター劣化ボード張替（R7年度9月ロビー側と1月事務所側）	3	利用者ニーズに沿った修繕・改修を行っていることから、本市要求事項水準は満たしていると判断する。 今後、諸室等も積極的に改修・改善を行ってほしい。
	・エントランスロビーの緑があふれる空間や来館者の憩いの空間を演出といった菅原施設における改修・改善。	3	〈菅原〉 ・1階には観葉植物を設置し、机、ベンチの配置を変え、利用者に憩いの空間を提供。 ・MOKUでは、落書きを消すなど、心地よい空間づくりの維持に努めた。 ・1階、2階ロビーにてスタッフによる季節の装飾。 ・水槽や植物の配置を見直し、視認性を高める工夫を実施。 ・展示会の内容に応じて照明の位置や数を柔軟に調整するなど、通年を通じて空間演出に配慮した取り組みを行った。 ・1階ロビーに210cmのクリスマスツリーを設置（11月～12月） ・1階エレベーターホールの壁面タイルを改修（10月・2月）	3	施設全体に居心地の良い環境づくりに努められているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
10					
図書館の新規登録者を増やすための取組みが提案されている（確認事項18）					
	・鮮度の高い情報発信として、展示ディスプレイのデザイン技術も活かし、2 週間のサイクルでテーマ展示を企画するとともに、展示図書の一覧表の配布や、ホームページ・SNSからの発信を行う（通年）。	3	図書館 《共通》 館内複数個所で展示を実施。利用者アンケートで常に「展示特集コーナーが好き」との回答を複数いただいている。展示を変えるごとにHPで一覧表配布、ホームページ・SNSで情報を発信している。 ※別紙の実施一覧参照 〈御殿山〉 ・メイン総合特集 ：成人、児童 1か所（月1回入れ替え） ・ブチ（半月）特集： 成人、児童 1か所（月2回入れ替え） ・美術特集：成人 1か所（月1回入れ替え） ・いきいき（隔月）： 成人 1か所 （隔月に入れ替え） ・ちしきのひろば： 児童 1か所（月1回） ・生活に彩プラス：成人（推し本を展示） 随時入れ替えの展示実施。 ・利用者アンケートで「健康について」、「国宝について」、「防犯について」、「歴史について」などの特集の要望があり、設置。 ※別紙の実施一覧参照 年間実績 メイン総合： 成人：12回 児童：12回 ：計24回 ブチ（半月）特集： 成人：24回 児童：24回 ：計48回 美術特集：（成人）1か所（月1回入れ替え）：12回 いきいき（隔月）：（成人）1か所（隔月に入れ替え）6回 ちしきのひろば：（児童）1か所（月1回）12回 総合： 成人：計54回 児童：計48回 〈菅原〉 ・主特集：（成人）1か所（月2回入れ替え） - （児童）1か所（月2回入れ替え） ・主ミニ特集：（菅原所蔵分）：（成人-児童）1か所（月2回入れ替え） ・おはなしの玉手箱：（児童）1か所（月2回入れ替え） ・ミニ：（成人-児童-主催事業関連）4か所～5か所（月2回～1回入れ替え）の展示実施。別紙の実施一覧参照 年間実績 総合： 成人：計92回 児童：計110回 ・常設展示：同じ「テーマ」で少しずつ内容に変化を加えながら継続的に本を展示し紹介：おすすめYA・幼年文学・赤ちゃんにおすすめ本・りんごの棚・いろいろな本・ゆたかな暮らし（敬老） ・センター連携：菅原植物部 季節ごとに内容を入替えて展示実施。	3	集コーナーは両施設ともに工夫を凝らしたテーマ設定されており、適宜入れ替えも行われており、HP等でも情報発信されていることから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。 特集コーナーは、利用者にとって新たな知識や、思いがけない本との出会いのきっかけのひとつとなる場所であり、引き続き鮮度を保ちながらの取組みに期待する。
	・未利用者地区へのアプローチとして、図書館システムのエリア別利用者統計機能を活用し、利用率の低い地区へボスティングを強化。	3	図書館 《共通》 ・生涯学習市民センターと協力し、図書館および生涯学習市民センターの情報を掲載したチラシの配布を実施。 〈御殿山〉 ・エリア別利用統計機能を活用して、チラシの配布。9/12～9/18 3,660部。 Licsでの住所別利用登録者数統計より、新規登録者数を抽出。新規登録者の登録者数の増加につなげるようにしている。 新規登録者 実績 17人増。 〈菅原〉 ・エリア別利用統計機能を活用して、チラシの配布。12/21～1/5 3,190部。 Licsでの住所別利用登録者数統計より、新規登録者数を抽出。新規登録者の登録者数の増加につなげるようにしている。 新規登録者 実績 37人増。	3	両施設とも図書館システムから抽出したデータを活用したチラシの配布を確認できたもので、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されていると判断できる。
	・商業施設や商店街等でのイベント案内や図書館を利用していない市民へのアンケート調査を行い、図書館の利用を促進。（年1回以上）	3	図書館 〈御殿山〉 ・御殿山神社の夏祭の開催に合わせ、図書館の案内を配布しながら参拝者の方から図書館について5名の方と懇談をおこない、聞き取りアンケートを実施。7/26 アンケート回収 5枚 ・渚商店会のイベントにて聞き取りアンケートを実施し、懇談をおこない、ご意見をいただく。10/25 アンケート回収 12枚。 蔵書で「歴史小説を増やして欲しい」など歴史の好きな方が複数おられたので、寄贈や選書にて受け入れを行う。 〈菅原〉 ・近隣の商業施設において非館者アンケートを実施。11/26 アンケート回収54枚（内非来館者 8枚）「以前利用していたが今は、利用していない」7枚、「利用したことがない」1枚。利用しなくなった理由として「年齢的に小さい文字の本が読みづらくなった」のご意見から、積極的に「大活字本」の受け入れを進めている。	3	御殿山については聞き取り調査の実施が確認できたもので、本市要求事項水準を満たし、事業計画どおり運営されていると判断できる。聞き取りアンケートの場所については、他の場所での実施も検討されたい。
	・アクセシビリティに配慮し、利用方法をホームページや動画コンテンツで配信するほか、ホームページからユニバーサルガイド（バリアフリーガイドブック）をダウンロードできるコンテンツを用意し、障害者の方が安心して利用できるサービスを提供。	3	図書館 《共通》 ・ホームページより利用方法の動画コンテンツの配信とユニバーサルガイド（バリアフリーガイドブック）のコンテンツを設置済し障がい者の方が安心して利用できるサービスを提供している。 ・利用方法の動画コンテンツは、御殿山図書館にICタグが導入されるのを待って 2 月に更新。	3	両施設ともにユニバーサルガイド等の取り組みが確認できたもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。適宜更新に努められたい。

図書館の来館者を増やし、貸出冊数を増やすための取組みが提案されている（確認事項19）				
	・数値目標：貸出冊数と来館者数について第一期指定管理期間最終年度である2022年度実績を基準として第二期指定管理最終年度に5%増達成する。	3	図書館 〈御殿山〉 ・2022年度実績を基準数値：貸出冊数：182,000冊 利用者数：54,000人 ・2025年度 数値目標：貸出冊数：187,460冊 利用者数：55,620人 ・年間実績 貸出冊数：238,342冊 利用者数：90,086人 〈菅原〉 ・2022年度実績を基準数値：貸出冊数：294,000冊 利用者数：94,000人 ・2025年度 数値目標：貸出冊数：302,820冊 利用者数：96,820人 ・年間実績 貸出冊数：421,312冊 利用者数：178,857人	3 両施設ともに最終目標値の5%増を達成したことは本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。今後も図書館の基本的な業務に加え、様々なアプローチでの事業展開することで、残りの指定管理期間年度においても5%増の達成をに期待する。
	・図書館へ通う動機づけ、貸出促進につながるスタンプラリーの実施。	3	図書館 《共通》 ・「4 館合同 春のスタンプラリー」4/23～5/31 〈御殿山〉（参加者400人 フリー参加） 〈菅原〉（参加者404人 フリー参加） ・「秋のとしょかんスタンプラリー2025」10/25～11/9 〈御殿山〉（参加者400人 フリー参加） 〈菅原〉（参加者400人 フリー参加） 〈御殿山〉 ・「ごてんやまとしょかんピンゴ！」7/19～9/15 （参加者300人 フリー参加） 〈菅原〉 ・すがわら夏まつり2025「おぼけちゃんくじを引こう！」7/18～8/24 （参加者806人 フリー参加） ・冬のスタンプラリー「ぼくのおしごとでつたてね！」12/20～1/12 （参加者360人 フリー参加）	3 スタンプラリーの実施を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されていると判断できる。両施設ともにスタンプラリーは定着した事業で、図書館への来館の動機づけのひとつでもあり、読書活動推進に寄与していると判断できる。
	・18時以降に実施するワークショップや講演会など、「よるとしよ」の実施による夜間時間帯の利用促進。	3	図書館 〈御殿山〉 ・「よるとしよ はじめての大人レジン レジンでチャームを作ろう」5/31（参加者6人 定員6人） ・「よるとしよ はじめての大人レジン 傘マーカーを作ろう！」11/15（参加者6人 定員6人） ・「よるとしよ オリジナルのブックカバーを作ろう！」3/14（参加者6人 定員6人） ・「よるとしよ はじめての大人レジン レジンで小物入れを作ろう！」3/28（参加者7人 定員6人） 〈菅原〉 ・「よるとしよ 星空教室 春の星座」5/31（参加者 3名 定員 10名） ・「よるとしよ コーヒー珈琲入門講座」6/28（参加者 10名 定員 10名） ・「よるとしよ 星空教室 夏の星座」8/30（参加者 11名 定員 10名） ・「よるとしよ 星空教室 秋の星座」10/25（参加者 10名 定員 10名） ・「よるとしよ 大人のための星空教室 冬の星座」2/28（参加者 10名 定員 10名） ・「よるとしよ コーヒー珈琲入門講座」3/28（参加者 8名 定員 10名）	3 夜間時間帯の利用促進を図る「よるとしよ」の実施を確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されいと判断できる。開催頻度や定員の見直しなど、引き続き効果的な事業展開に期待する。
	・生涯学習フロアへの新着図書案内やイベント情報の掲示するとともに、図書館内にも生涯学習コーナーを設置するなど、相互告知体制を構築し、施設一体となった情報発信への取り組み。	3	図書館 《共通》 ・生涯学習市民センターロビーにて、常時、新着図書のコピーやイベントポスターを貼りだした掲示板を設置。 ・生涯学習市民センターのイベント案内ポスター・チラシを図書館内にて掲示・配布。	3 両施設ともに相互告知体制を構築しており、施設一体となった情報発信を行っていることを確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
	・生涯学習市民センター開催事業に関連した図書紹介を会場等で実施。	3	図書館 《共通》 ・センター主催のイベントに合わせて、電子図書館特集を開催。 〈御殿山〉 ・美術センターや大阪府下の美術展のテーマに関連した図書の特集として常時展示。 ・世界の人城(4月)、国宝(5月)、書に親しむ(6月)、西洋絵画の見方(7月)、落語(8月)、竹下夢二の世界(9月)、大ゴッホ展(10月)、歌舞伎を愉しむ(11月)、浮世絵(12月) 花を愛でる(1月)、水墨画をたのしむ(2月)、月茶に親しむ(3月) 〈菅原〉 ・生涯学習市民センター「すがわら植物部」に連携した特集展示（常設） ・すがわら植物部「春の植物たち」4/1～5/31、「夏の植物たち」6/1～8/31、「秋の植物たち」9/1～11/30、「冬の植物たち」12/1～2/28、「春の植物たち」3/1～3/31、 ・ガラス窓に絵を描こうに連携「花と虫」4/29～5/31、「ゆうれい・ようかい」7/1～7/19 「どうぶつえん」11/1～11/15、「宇宙」1/16～1/31 ・ものがたりワークショップ「花とおりがみ」6/2～6/22 ・七夕飾り「ほしに願いを セタ」7/1～7/7	3 センター開催事業にあわせた事業実施が確認できたもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。

図書館の魅力アップのための施設・備品等の改修・改善に向けた取組みについて、具体的なアイデアが提案されている（確認事項20）					
	・SNSとデジタルサイネージを連動させた図書館と図書館利用者の連携による双方向での情報発信。	3	図書館 《共通》 ・デジタルサイネージを閲覧室に設置済。 ・イベントでのアンケートなど参加者の許可を得てサイネージに掲載し、双方向の情報発信を行っている。 ・SNSに掲載した「新刊図書」や「開催イベント」などの情報を表示している。 年間投稿数 御殿山 HP 161件、X 194件、Facebook 215件、Instagram 119件、Note 43件 ※イベントの案内をSNSで行い、参加申込増につながった。 菅原 HP 481件、X 1,019件、Instagram 226件 〈御殿山〉 ・利用者のご意見をサイネージに掲載し、図書館からの回答を掲載し、双方向の情報発信を行っている。 ・イベント参加者へ二次元コード付きのアンケートを手渡し、専用フォームよりご意見をいただいている。 〈菅原〉 ・「ぬり絵に挑戦!」に参加いただいた利用さんの「ぬり絵」をサイネージ上にも紹介。	3	SNSとデジタルサイネージを連動させた情報発信を確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
	・図書館のWi-Fi環境の整備や、利用者所有のスマートフォンや図書館より貸出するタブレット端末での「電子雑誌」や「うごく絵本」などのオリジナルコンテンツの無料提供。	3	図書館 《共通》 ・オリジナルコンテンツ「動く絵本」は提供済み。利用者所有のスマートフォンで閲覧できるようQRコードを館内に掲示。Wi-Fi環境を整備済み。 ・「動く絵本」年間使用回数 〈御殿山〉 31回 〈菅原〉みどりのとしよつ（リノベーションコーナー）に何時でも利用できるように設置。個別統計は取っていない。	3	両施設ともに「動く絵本」の提供を確認できたもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。引き続き利用促進に向けたPRを積極的に行うとともに、コンテンツの増加にも努められたい。
	・書籍除菌機を2台設置。	3	図書館 《共通》 ・各館に2台の設置済。 〈御殿山〉 ・年間 使用回数累計 合計5,925回。 〈菅原〉 ・年間 使用回数累計 合計12,840回。	3	書籍除菌機の設置を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されているものと判断できる。引き続き利用者にとって図書館を快適に利用できる環境整備に努められたい。
	・書架サインや案内板を更新するなど、利用者にとってわかりやすい館内案内の実施。	3	図書館 《共通》 ・利用者がわかりやすいように、書架表示を随時変更済み。 〈御殿山〉 ・随時、案内ポップを追加。 ・自動貸出機・予約棚に詳細な案内を掲示。設置後も利用者の疑問・ご意見に対応して都度更新。 〈菅原〉 ・随時、著者人の見出しサイン等を更新。 ・自動貸出機・予約棚に詳細な案内を掲示。設置後も利用者の疑問・ご意見に対応して都度更新。	3	利用者に配慮した書架表示を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。利用しやすい環境整備が図られていることは評価できる。引き続き利用者の立場から施設の状態を確認し、適宜適切な対応を図られることを期待する。
	・利用者の意見を反映する図書館懇談会の実施。	3	図書館 〈御殿山〉 ・12/13実施。（参加者 4人 定員 6人） 平日午後9時まで、開館していることや自学自習タイムがあることで、「図書館も自己啓発に役に立つ」との声があり、さらに多くの利用者に周知するため、HPやSNSを活用し情報発信を行った。 〈菅原〉 ・11/10実施。（参加者 10人 定員 10人） 「寄贈の本は何年ぐらいいのもの（出版）を持って来たら良いのか」や、「読みたい本を予約しよう」と検索するのですがいい時はないのか」などの声があり、案内の掲示やスタッフの案内のブラッシュアップを実施した。	3	両施設ともに図書館懇談会の開催を確認できたもので、図書館として利用者と直接向き合うものとして評価でき、今後の図書館運営への反映にも期待でき、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されているものと判断できる。
利用者の課題解決を支援するレファレンスサービス等について具体的なアイデアが提案されている（確認事項21）					
	・利用者ニーズに応じたバスファインダーを作成し、紙媒体だけでなく貸出用のタブレット端末やホームページからでも閲覧できるようサービスを展開と、バスファインダーは紙媒体だけではなく、貸出用のタブレット端末やホームページからでも閲覧できる仕組みづくり。	3	図書館 《共通》 ・半期ごとに各館において一回作成。 印刷したものを各館内に設置し配布するほかに、図書館ホームページや館内で利用できる貸出用iPadに掲載。今後も継続的に更新を実施。 〈御殿山〉 ・「国宝」9月作成。 ・「画材・画法について調べる 改訂版」9月作成。 〈菅原〉 ・「音楽」9月作成。 ・「紅茶を楽しむ 改訂版」4月作成。 ・「オリンピック」3月作成。	3	バスファインダーの作成とHPでの公開を確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。新たなバスファインダーの作成に加え、既存のものへの更新にも努められたい。
	・利用者の多様な相談に対応するスキルアップとして、ケーススタディによるロールプレイング式のレファレンス研修の実施。	3	図書館 《共通》 ・毎月の全体会議で、実際のレファレンス事例を共有している。 ・ロールプレイング式の研修を1/26に実施。全スタッフ参加。	3	施設全体のスキルアップに有効なレファレンス事例の共有に加え1月にロールプレイング式の研修も行っていることは、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
	・書架担当制度に加え、レファレンス担当の配置及び腕章着用。	3	図書館 《共通》 ・各スタッフ担当の書架を分担。それぞれの担当の選書・整理等を行っている。 ・レファレンス担当者は腕章を着用し、利用者が何か問い合わせ等を行いたいときに誰に声をかければ良いかわかりやすいようにしている	3	書架担当制度は担当書架の蔵書に係る選書も含めたもので効果的に実施されており、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。レファレンスの腕章着用も、利用者への認知度を高める機会の創出のひとつであり、引き続きの取り組みに期待する。
	・レファレンススキル検定制度導入によるスタッフのスキルアップ・モチベーション向上、利用者満足度の向上。	3	図書館 《共通》 ・レファレンス認定制度の仕組みとして、定期的なスキルアップ研修を行っている。 ・スタッフのレファレンススキル状況に応じて、★1つから★5つまでの社内検定を受ける。社内検定に合格したスタッフの名札に★印を記載。	3	レファレンス認定制度の導入は、スタッフのモチベーション向上につながるもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されているものと判断できる。継続して取組まれ、「★」の取得者については「★」数を増やすことに加え、新たに「★」を取得する職員を増やすようにも努め、館全体でのレファレンススキルの向上が図られていくことに期待する。
	・利用者のセルレファレンス能力の向上を図る取り組みの一環として、図書館の使い方講座を開催。	3	図書館 《共通》 セルフレファレンス能力の向上として、バスファインダー、商用データベースを用意している。 〈御殿山〉 ・「電子図書館の使い方・図書館の活用講座」9/27（参加者 1人 定員4人） ・「図書館活用講座」3/7（参加者 1人 定員4人） 〈菅原〉 ・「図書館の使い方講座」1/17（参加者 2人 定員 6人） ・「電子図書館やさしい使い方説明会」1/31（参加者 2人 定員 6人） ・「ルール電子図書館活用講座」3/7（参加者 5人 定員 10人）	3	図書館活用講座の開催は、図書館が課題解決に活用できる施設であるとの認知度を高める取組みとして、評価できるもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されているものと判断できる。ただし、いずれの講座、説明会についても参加人数が定員の半分以上となっており、事業の内容、PR方法等を検討し、効果的な事業となることを期待する。
・商用データベースと専用パソコンを導入し、利用者自身が自己調査できる環境の整備。	3	図書館 《共通》 ・商用データベースと専用パソコンを設置済。 〈御殿山〉 ・官報情報検索サービス。 年間利用実績 4件。 〈菅原〉 ・農文協「ルール電子図書館」。 ・官報情報検索サービス。 年間利用実績 5件。	3	商用データベースの設置は本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。商用データベースは利用者の抱える課題によっては有用なツールであるため、どのような課題にはどのデータベースを使うかなど、事例紹介も含め、利用者にも広く周知する取組みの充実も期待する。利用者数が少ないため、ニーズの調査を行うなどし、データベースの入れ替えや追加なども検討されたい。	

(エ) 事業提案（生涯学習市民センター）					
生涯学習市民センターの設置趣旨等を踏まえ、生涯学習市民センターの活性化や利用者数の増加につながるような自主事業が具体的に提案されている（確認事項22）					
	・地域コンサートシリーズの実施。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・枚方市立第一中学 吹奏楽部コンサート3/14（参加者67人定員67人） 〈菅原〉 ・地域コンサート「昭和100年 語り歌と心に優しい舞で綴るひととき」 11/29に開催（参加者58人）	3	両施設とも地域コンサートを実施しているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・生涯学習講座「もっと知りたい枚方市の取り組み」の実施により、現役世代や子ども世代への働きかけの強化。	3	〈御殿山〉 ・もっと知りたい枚方市の取り組み『知るほど楽しい友好都市講座』2/10（参加者5人定員30人） 〈菅原〉 ・もっと知りたい枚方市の取り組み「粗大ごみのインターネット予約とごみの分別方法」11/27（参加者8人 定員20人）	3	両施設とも「もっと知りたい枚方市の取り組み」事業の実施を確認したため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・日本語・多文化共生教室といった社会教育事業の実施（菅原施設）。	3	生涯学習市民センター 〈菅原〉 ・日本語よみかき教室 毎週火曜午前・土曜午後実施。	3	両施設とも日本語・多文化共生教室を実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・人形劇関連事業の実施。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・サンサン人形劇場を実施。 〈御殿山〉 ・第379回「サンサン人形劇場」を1/18（参加者39人定員60人） 学級閉鎖など影響でキャンセルあり 〈菅原〉 ・第380回「サンサン人形劇場」実施。2/15開催（参加者61人 定員80人）	3	両施設とも人形劇関連事業を実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・地域の大学との連携したマナビスト講座の実施。また、ネット回線でつなぐことで両施設の市民が等しく「まなび」の機会を共有できる環境の整備。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・「ひらかた独歩ふぁーむさんに学ぶ 家庭菜園セミナー～秋冬野菜の作り方～」9/11 楠葉会場（参加者37人 定員36人） 御殿山サテライト会場（参加者5人 定員30人） 菅原サテライト会場（参加者8人 定員30人） 津田サテライト会場（参加者4人 定員30人） 〈御殿山〉 マナビスト講座『もっと知りたい枚方ゆかりの美術家たち「近藤尺天と浪華の文人たち」』 5/18（参加者40人定員30人） ・マナビスト講座『もっと知りたい枚方ゆかりの美術家たち「キョウソンさんとぐるりー周辺からみた矢野橋村と大阪美術学校」』 6/1（参加者23人定員30人） 〈菅原〉 ・マナビスト講座「パティシエから学ぶお菓子作り」2/11開催（参加者20人 定員20人）	3	摂南大学及び大阪工業大学と連携した講座を開催した。そのうち摂南大学は、薬学部付属薬用植物園の学術指導アドバイザーによる植物セミナーを、ネット回線でつないで他の3館をサテライト会場として配信していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。ネット配信については、集客が図れるよう実施内容や周知手法などを検討されたい。
	・活動委員会事業の実施。また、事業開催日に、最寄り駅から施設までの間における送迎サービスの検討。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・活動委員会事業を事務局として実施。 「第37回作品合同展」にあわせて 10/19 10～14時 15分毎駅⇄センター ジャンボタクシー送迎サービス実施。乗車26人（昨年45人） 〈菅原〉 ・活動委員会事業と活動委員会陶芸部会を事務局として実施。 「すがわらかラオケ祭り」の開催に合わせ、2/22 9時40分～15時30分 20分毎 センター⇄阪阪ハイツ間のジャンボタクシー送迎サービスを実施。（10人乗車）	3	両施設とも活動委員会事業を実施していることを確認していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・実行委員会事業の実施。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・「第27回御殿山フェスタ」開催。6/14-15 来場者数3,873人（昨年4,115人） ・「第37回作品合同展」実施。10/14～19 来場者数960人（昨年523人） 今年度より、コロナ禍以前と同様に、会期を従来の4日間から6日間に延長して開催 〈菅原〉 ・「すがわらサークル発表会」開催。10/26 来場者数1,646人	3	両施設とも実行委員会事業を実施していることを確認していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・地域連携事業の実施し、地域共創の取り組みの推進。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・地域連携事業 子ども向けワークショップ キテミテ中之島2025 in 御殿山 4/29（参加者15人定員設けず） ・作品合同展期間中に子ども作品を各商店に展示10/14-19（4店舗） ・ゴテハロ（御殿山渚ハロウィンイベント）灯ろうアートワークショップ、フォトスポット等10/25 ・商店会ご案内御殿山界限健康ウォーク（活動委員会・商店会連携） 11/26（参加者8人定員15人） ・アトリエ美術館で各商店に循環ボックスを設置1/4-2/23 ・桜灯ろうを作ろう3/7-28 〈菅原〉 ・「すがわらサークル発表会」にてあい・ふぁ〜む（株式会社プリム）臨時出店。 ・子ども食堂と連携し、センターで収穫した野菜を調理し子どもたちに提供。 ・防災Sowing（枚方市・寝屋川市を中心に活動する防災団体）に自主事業「救命入門コース」の講師依頼。11/7開催（参加者15人 定員20人）	3	両施設とも地域連携事業の実施を確認しているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。今後も地域との連携を深めるための事業を積極的に企画・開催いただけることを期待する。
	ウィズコロナの観点から、SNS・動画配信サービス等を活用した具体的な事業が提案されている（確認事項23）				
	・W E Bを活用した多様なコンテンツの展開。	3	生涯学習市民センター 《共通》 生涯学習情報提供のためInstagram「まなびのタネ」を公開。枚方まなびつながりプロジェクト4施設共通のSNSアカウントを立ち上げ、写真や動画などのコンテンツ配信を行うことで施設利用の少ない子育て、現役世代へのアプローチを実施。新規利用者拡大を図っている。 コンテンツ投稿 137件 インサイト 69,616 フォロワー 311件	3	Instagram「まなびのタネ」が公開されており、WEBを活用したコンテンツが展開されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・大人のぬり絵倶楽部や子ども工作教室といったデジタルとリアルな連動事業の実施。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・学術指導アドバイザーによる「苔テラリウムで楽しむクリスマス」11/16開催（配信未実施） 〈菅原〉 ・ぬり絵を、以前から定評のある折り紙教室の定期開催に変更。10月に実施した「ハロウィン飾りをつくる」折り紙教室はセンターホームページ・Instagram「まなびのタネ」に折り方を投稿。 ・家庭菜園セミナーのサテライト会場として開催。9/11（参加者8人）	3	菅原で「プロマジシャンから学ぶマジック教室」をライブ配信していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。

生涯学習市民センターと図書館との施設連携事業の実施について、具体的に提案されている（確認事項24）					
	・子どもや家族で楽しめたり、本を通して「まなび」「つながり」を体験できる事業の年４回以上の実施。（「ほんのへや」、「ものがたりワークショップ」など）	3	生涯学習市民センター・図書館 〈御殿山〉 ・「春のスタンプラリー～ひらかた絵本まつり」4/23～5/22（参加者400人 フリー参加） ・「みんなでこいのぼりをかざろう！」4/23～5/12（参加者106人 フリー参加） ・御殿山フェスタ「北堀江音読教室のおはなしライブ」6/14（参加者41人 フリー参加） ・御殿山フェスタ「へい いらっしゃい！おすしやさんごっこ」6/15（参加者59人 フリー参加） ・御殿山フェスタ「ほんのへや」6/14～6/15（103冊の貸出） ・関西万博展示巡回展8/15～8/22 ・美術センター共同事業「marron chantilly展」8/26～9/24（参加者3313人 フリー参加） ・「ぬいぐるみ おとまり会」10/12（参加者11人 定員10人） ・美術センター共同事業「こども造形・絵画教室 おえかきひろば」10/14～10/19（参加者200人 定員200人） ・「秋のとしょかんスタンプラリー2025」10/25～11/9（参加者400人 フリー参加） ・「多言語（スペイン語・インドネシア語・スウェーデン語）おはなし会」11/16（参加者子ども12人、大人8人 フリー参加） ・「ごてんやま子ども司書」12/6（参加者6人 定員5人） ・「よしおかアコさんとクリスマス絵本を作ろう！」12/20（参加者10人 定員10人） ・「かがくあそび ストーとベットボトルで音の出るおもちゃを作ろう！」12/28（参加者17人 定員10人） ・「子どもの本の福袋」1/4～1/9（参加者44人 定員44人） ・美術センター共同事業 はるかぜ手作り市「オリジナルの缶バッチを作ろう！」3/7（参加者129人 フリー参加） ・４館合同「子ども朗読大会」3/21(参加者9人 定員10人) 〈菅原〉 ・「こいのぼりをつくろう（おはなし会スペシャル）」（参加者19人 フリー参加） ・「春のスタンプラリー～ひらかた絵本まつり」4/23～5/22（参加者404人 フリー参加） ・「ガラス窓に絵を描こう 花と虫」5/18（参加者13人 定員親子6組） ・ものがたりワークショップ「おりがみでバラをつくろう」のブックトークと工作6/8（参加者 20人 フリー参加） ・七夕飾り6/25～7/7（短冊参加者477人 フリー参加） ・「夏のスタンプラリー：おばけちゃんくじを引こう」7/18～8/24（参加者806人 フリー参加） ・「ガラス窓に絵を描こう おばけとようかい」7/19（参加者16人 定員親子6組） ・すがわら図書館司書体験 就学前7/26（参加者11人 定員子ども5人・保護者同伴可） - 小学校低学年7/26（参加者10人 定員子ども5人・保護者同伴可） - 高学年7/26・27（参加者2人 定員:子ども5人・保護者同伴可） ・AIOロボット プログラミング体験教室8/10（参加者10人 定員子ども10人・保護者同伴可） ・おりがみチャレンジ「ハロウィンかざりをつくろう」10/19（参加者20人 フリー参加） ・「ほんのへや」11/8（参加者40人 フリー参加） ・「秋のとしょかんスタンプラリー2025」10/25～11/ 23（参加者400人 フリー参加） ・サークル発表会連携「本と雑誌のリサイクル市」10/26（参加者85人 フリー参加） ・「ガラス窓に絵を描こう どうぶつ」11/15（参加者13人 定員親子6組） ・「ガラス窓に絵を描こう 宇宙」1/24（参加者19人 定員親子6組） ・冬のスタンラリー「ぼくのおしごとをつたてね！」12/20～1/12（参加者360人 フリー参加） ・おりがみチャレンジ「梅の花を折ろう」2/8（参加者5人 フリー参加）	3	両施設とも、センターと図書館の連携事業を4回以上実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。 本を通して「まなび」や「つながり」を体験できる取り組みとして、様々なアプローチから事業を実施したことは、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
生涯学習市民センターの夜間の利用者数の増加に向けた事業等が具体的に提案されている（確認事項25）					
	・ビジネスセミナー、夜間時間帯に活動する団体の多い音楽ダンスサークル向け発表会の企画といった現役世代、若者世代向けのイベント、セミナーの実施(菅原)。	3	生涯学習市民センター 〈菅原〉 ・夜間のビジネスセミナー「社会人として知っておきたいお金の話」6/18（参加者13人 定員30人） ・ダンスサークル向け「ショート動画撮影会＆交流発表会」10/18開催（参加者10人 定員10人） ・夜間事業「救命入門コース」11/7開催（参加者15人 定員20人）	3	ビジネスセミナー等の実施を確認。本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・夜の時間帯を活用した各種創作講座や創作室の個人利用についての企画を行うなど、施設の特徴を活かした利用促進の実施（御殿山）。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・OPEN ATELIER「“つくる”をひらく」ワークショップ 8/9、23 夜間開催 延べ19人参加 ・「”物語”をひらく」シルクスクリーンでアートフラッグをつくる5/31、6/28、7/26、8/30 夜間開催（参加者8人定員10人）	3	夜の時間帯を活用した事業の実施を確認。本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
菅原施設のコミュニティスペースMOKUを活用した事業について、具体的に提案されている（確認事項26）					
	・人や自然と「つながる」をコンセプトに事業を実施。	3	生涯学習市民センター 〈菅原〉 ・MOKUにて季節の折り紙教室を定期的に開催。（年3回実施） ・こども食堂の子どもたちと一緒に野菜を種まき、収穫を実施。収穫した野菜をこども食堂で調理し食事を提供。 ・1階カフェにてすがわら植物園で育てた花を設置（11月実施）	3	人や自然と「つながる」をコンセプトにした活動を確認。本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
御殿山生涯学習美術センターの展示ケース等を用いた展示事業をはじめ、様々な美術事業が、具体的に提案されている（確認事項27）					
	・年３回以上、初心者向けの実技講座の実施。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・実技講座 OPEN ATELIER「”物語”をひらく」シルクスクリーンでアートフラッグをつくる5/31、6/28、7/26、8/30、9/27（全5回）（参加者8人定員10人） ・実技講座 OPEN ATELIER「”つくる”をひらく」7/19、8/2、8/9、8/23（全4回）（延べ参加者44人延べ定員100人）各回個別参加可 ・実技講座 OPEN ATELIER「ほって、つくって、たべる。」9/20～1/17（全4回） ・実技講座「きざシル」10/5-11/30（全4回）（参加者9人定員10人）企画展開連企画	3	年３回、初心者向けの実技講座を確認したことから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・アートと市民や地域が「つながる展覧会」として、企画展「アトリエ美術館」。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・アトリエ美術館Vol.29「副産物産展」1/4-2/23（来場者5,949人） - 御殿山商店会店舗に期間中街中アート展示 ・アトリエ美術館で各商店に循環ボックスを設置10/18-2/23	3	アトリエ美術館活動を確認したため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・アートフラッシュを企画し、若手・新鋭アーティストの成長や飛躍のきっかけとなるような支援の取り組みの実施。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・アートフラッシュvol. 125 Gento 展（色鉛筆画家）3/13-29（来場者数1,905人）	3	アートフラッシュ事業が実施されていることを確認したため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・展示スペースには、年間を通して美術工芸品が展示されている状態となっているか。	4	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・来館のたびに新しい展示に触れて頂けるよう、ギャラリー個展、ロビー展、その他企画展を開催した。（企画展 7回 ロビー展 7回 個展 7回） - 利用者の声より「いろんな企画展があって楽しい」「来るたびに展示が変わって新鮮」「フロアで個人展などあるのでその都度楽しんでいる」 企画展・ロビー展・個展のいずれにおいても、前年の実績規模を踏まえつつ、当初計画を上回る内容と規模で展示を実施した。市内外の関連施設および地域住民からの作品借用を通じて、地域に根ざした展示活動を展開し、展示内容の充実を図った。 また、センターの「顔」であるギャラリー（ロビー）では、「まちなかサロン」としてほぼ通年にわたり継続的な展示を実施し、来館者に安定的に鑑賞機会を提供した。 これらの取り組みにより、施設の魅力向上および地域との連携強化について、計画を上回る成果を得ることができた。	4	年間を通して多くの展示が行われ、特に今年度はロビー企画展として大阪美術学校創立100年記念の展示を積極的に実施し、外部から作品を借用するなど、展示内容も工夫を凝らし提案以上に取り組まれたことを評価する。
	・枚方市美術推進委員協議会委員・招へいする美術アドバイザーのアドバイスを事業に反映しているか。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・「企画展」、「アトリエ美術館」開催にあたり枚方市美術推進委員協議会委員・招へいする美術アドバイザーのアドバイスを事業に反映している。	3	枚方市美術推進委員協議会委員等のアドバイスを事業に反映しているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
菅原生涯学習市民センターにおける利用者の作陶経験等に応じた各種講座等の実施について、具体的に提案されている（確認事項28）					
	・作陶経験に応じた講座や、子どもも参加できる親子講座など多様な陶芸講座を年に1回以上実施。	3	生涯学習市民センター 〈菅原〉 ・親子参加型の陶芸ワークショップを実施。3/14開催（参加者37人 定員37人） ・陶芸部会連携し年2回陶芸教室を8月に開催。	3	陶芸ワークショップの実施を確認したことから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。

	・活動委員会（陶芸部会）や喫茶事業者と連携し、展示企画などを共同開催。	3	生涯学習市民センター 〈菅原〉 ・活動委員会陶芸講座追加募集に事務局として助言、協力。 ・すがわら陶芸展を2月14日～2月21日開催。（来場者数647人） ・陶芸部会作品を使用し、1階カフェに花瓶を設置。（11月）	3	活動委員会（陶芸部会）と連携した事業の実施を確認したことから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
--	-------------------------------------	---	---	---	--

(オ) 事業提案 (図書館)				
図書館子ども読書活動推進計画の趣旨に沿った子ども向けの事業が提案されている (確認事項29)				
	・読書活動推進ボランティアとの連携。	3	図書館 〈御殿山〉 ・ボランティア団体 月曜会とともに、おはなし会を実施。 ひらかた絵本まつりおはなし会 4/29 なつのおはなし会 7/19 ふゆのおはなし会 12/13 はるのおはなし会 3/21 〈菅原〉 ・読書ボランティアによる夏休みのおはなし会 7/22	3 読書活動推進ボランティアとの連携によるおはなし会の実施を確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
	・乳幼児の読書のきっかけとなる「ブックスタート事業」を保護者等に働きかける取り組みとして、コーナーの設置、ブックリストの配布。	3	図書館 《共通》 ・乳幼児向けの「ブックスタート・コーナー」を児童コーナーの一角に設置。 〈御殿山〉 ・ブックスタートコーナーは、設置済。より子どもたちが使いやすくなるように、フロアマットを設置中。 ・ブックスタートコーナー利用者が図書を借りやすいように、図書展示用のブックトラックを常時設置。 ・ちしきのひろば、子ども特集展示 常時開催中。 ・児童向けブックリストを常設し配布している。 〈菅原〉 ・リノベーションスペース (みどりの図書室) にコーナーを設置。 ・赤ちゃんにおすすめ本特集 (常設)。 ・幼年文学特集 (常設)。 ・児童向けブックリストを常設し配布している。	3 ブックスタートコーナーの設置を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。配架している図書については、資料の状態に留意され、更新が必要なものについては、適宜更新されたい。
	・日本語以外の言語を母語とする子どもたちや、世界に興味のある幼稚園児や小学生に多言語おはなし会の開催。	3	図書館 〈御殿山〉 ・インドネシア語、スペイン語、日本語による「多言語おはなし会」を実施。 11/16 (参加者20人 フリー参加) 〈菅原〉 ・日本語・韓国語・英語による「多言語おはなし会：すいかのおはなし会」を実施。 7/19 (参加者20人 フリー参加) ・日本語・韓国語・英語による「多言語おはなし会：ねこのおはなし会」を実施。 2/21 (参加者11人 フリー参加)	3 両施設ともに実施したことを確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。今後もおはなし会の開催にあわせ、英語多読絵本や電子図書館の英語多読コンテンツの紹介も実施されたい。
	・図書館子ども司書体験事業の実施。	3	図書館 〈御殿山〉 ・「ごてんやま図書館司書体験」12/6 開催。(参加者 6人 定員5人) 参加者年齢3歳 (1人)、5歳 (1人)、7歳 (2人)、8歳 (2人)。(保護者同伴可) 御殿山図書館の案内、図書館業務の説明を行い、実際に貸出や返却業務を体験していただきました。 〈菅原〉 ・「すがわら図書館司書体験」7/26～7/27 ①4歳～6歳児：就学前 (参加者 11人 定員5人) ②小学1年生～3年生 (参加者 10人 定員5人) ③小学4年生～6年生 (参加者 2人 定員5人) (保護者同伴可) 菅原図書館の案内、図書館業務の説明を行い、実際に貸出や返却業務を体験していただきました。	3 両施設とも実施したことを確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。子ども司書体験事業は、図書館への理解を深めるきっかけのひとつとして期待できるもので、引き続き効果的に取り組まれることを期待する。
	・工作教室など子ども向けのワークショップの開催や、子ども向け福袋、図書館グッズの記念品つきイベントなどの開催。	3	図書館 《共通》 ※別紙参照。 〈御殿山〉 ・毎週日曜日おはなし会<第1部> <第2部> (参加者589人 フリー参加) ・毎月第1水曜日 紙芝居サークル よっちゃん (参加者81人 フリー参加) ・北堀江音読教室 4/27、5/11、7/13、8/31、9/21、10/5、11/9、12/14、1/11、2/8、3/29 (参加者126人 フリー参加) ・北堀江音読教室 おはなし会 4/27、5/11、7/13、8/31、9/21、10/5、11/9、12/14、1/11、2/8、3/29 (参加者209人 フリー参加) ・「春 御殿山トレジャーハンター いちごとチョウとミツバチと」4/5～4/20 (参加者100人 フリー参加) ・「みんなでこいのぼりをかざろう！」4/23～5/6 (参加者106人 フリー参加) ・「春のとしよかんスタンプラリー」4/23～5/31 (参加者400人 フリー参加) ・絵本セラピストによる「おはなし会」5/25 (参加者23人 フリー参加)、8/24 (参加者17人 フリー参加)、9/28 (参加者 22人 フリー参加)、1/25 (参加者 12人 フリー参加)。 ・絵本専門士による「おはなし会」7/27 (参加者23人 フリー参加) ・「GO! GO! ごてんやまおたのしみくじ」6/1～7/18 (参加者 300人 フリー参加) ・御殿山フェスタ「へいらっしやいおすしやさんごっこ」6/14 (参加者59人 フリー参加) ・「七夕飾り 短冊に願いごとを書いて、笹のかざろう！」6/24～7/7 (参加者129人 フリー参加) ・「ごてんやまとしよかんビンゴ」7/19～9/15 (参加者300人 フリー参加) ・「夏の工作あそび スノードームをつくろう！」8/2 (参加者6人 定員6人) ・「秋 御殿山トレジャーハンター お子さまランチを作ろう」9/20～10/5 (参加者100人 フリー参加) ・「ごてんやまぬいぐるみ おとまり会」10/12 (参加者11人 定員10人) ・「秋のとしよかんスタンプラリー」10/25～11/30 (参加者400人 フリー参加) ・「冬 秋 御殿山トレジャーハンター クリスマスケーキをつくろう」12/13～12/28 (参加者200人 フリー参加) ・「よしおかアコさんとクリスマス絵本を作ろう！」12/20 (参加者10人 定員10人) ・「かがくあそび ストローとペットボトルで音の出るおもちゃを作ろう！」12/28 (参加者17人 定員10人) ・「子どもの本の福袋」1/4～1/9 (参加者44人 定員44人) ・美術センター共同事業「はるかぜ手作り市」オリジナルの缶バッジを作ろう！」3/7 (参加者129人 フリー参加) ・4館合同「子ども朗読大会」3/21(参加者9人 定員10人) 〈菅原〉 ・ペーパークラフトに挑戦!「車をつくろう」年間 (参加者5人 フリー参加) ・ぬり絵に挑戦 年間 (参加者241人 フリー参加) ・「月曜日も図書館へ行こう 赤ちゃんといっしょ」読み聞かせ・幼児工作など。 第一月曜日 (年間 11回 参加者88人 フリー参加) ・よるとしよ 星空教室「春の星座：5/31」「夏の星座：8/30」「秋の星座：10/25」を実施。子どもと保護者・一般を対象 (年間3回 参加者24人 定員各回10人) ・春のスタンプラリー 4/23～5/22 (参加者404人 フリー参加) ・夏のスタンプラリー「おばけちゃんくじを引こう」7/18～8/24 (参加者806人 フリー参加) ・すがわら図書館司書体験 ①4歳～6歳児：就学前②小学1年生～3年生③小学4年生～6年生 7/26～7/27 (参加者23人 各回定員子ども5人 保護者同伴可) ・すがわらクイズ&ブックトーク「いきもの」8/7 (参加者9人 フリー参加) ・すがわら夏まつり2025「金魚釣りに挑戦！」8/7～8/8 (参加者155人 フリー参加)	3 様々なテーマでの事業展開を確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。参加者が100人を超える事業もあり、今後も提案に沿った積極的な事業展開を期待する。

		・おりがみチャレンジ「ハロウィンかざりをつくろう」10/19 （参加者20人 フリー参加） ・秋のスタンプラリー 「秋のとしょかんスタンプラリー2025」 10/25～11/23（参加者 400人 フリー参加） ・ブックトークとマーブリング 12/7 マーブリングでカレンダーづくり（参加者14人 フリー参加） ブックトーク（テーマ：ヒーロー）（参加者8人 フリー参加） ・「よしおかアコさんと絵本作り」12/21 （参加者18人 子ども定員 12人:保護者同伴） ・冬のスタンプラリー「ぼくのおしごとでつだってね！」12/20～1/12 （参加者 360人 フリー参加） ・おりがみチャレンジ「梅の花を折ろう」 2/8 （参加者5人 フリー参加）		
--	--	---	--	--

・テーマ特集コーナーの設置など、調べ学習支援に向けた取組。	3	図書館 〈御殿山〉 ・「ちしきの広場」として常時設置済。 ・「夏休み宿題大作戦」7/19～8/31 〈菅原〉 ・「赤ちゃんにおすすめ本」「幼年文学」常設特集展示。 ・「夏休み宿題大作戦」8/1～8/31	3	展示コーナーの実施を確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。常設の特集展示については、鮮度を保つことにも努められたい。
・子どもの読書環境を整備するなど、児童コーナーの充実。	3	図書館 〈御殿山〉 ・子どものフロアに乳幼児向けのカーペットコーナーを設置し、絵本の読み物も充実を図っている。 〈菅原〉 ・リノベーションスペース（みどりの図書室）にカーペットを敷いた靴脱ぎコーナーを作り、乳幼児向けの「ブックスタート・コーナー」も設置し充実を図っている。 ・ＩＣタグシステム導入に伴い他館（牧野）からいただいた書架を活用して、本を移動し、これまであった絵本書架5連の上部を空けて、7段を絵本の面展示できる棚として活用。	3	館内の読書環境を整え、過ごしやすい空間づくりに努めていることを確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。快適に館内で過ごす取り組みに加え、蔵書のメンテナンスにも努められたい。
・学校へ出張読み聞かせやブックトークの実施、図書館見学・職場体験・インターンシップの受け入れ。	3	図書館 学校訪問おはなし会 〈御殿山〉 ・磯島小 2 年 12/4 ・殿山第一小 2 年 3/10 〈菅原〉 ・申込校なし。	3	学校から申し込みのあった施設については、学校訪問おはなし会を実施したことが確認できたもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
・市内の小中学校×枚方市立図書館の連携事業	3	図書館 〈御殿山〉 ・調べ学習で図書の提供。 ・中学生の職場体験受入。 ・枚方市適応指導教室ルポ2年 11/27～11/28 ・図書館見学の受入。 殿山第一小 2 年 6/11 禁野小 2 年 11/6 磯島小 2 年 12/4 〈菅原〉 ・調べ学習で図書の提供。 ・図書館見学の受入。 田口山小 2 年 11/19 ・中学生の職場体験受入。 長尾 2 年 11/12～11/13 杉中 2 年 1/29～1/30	3	学校訪問・図書館見学に加え、調べ学習対応などを確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
・ヤングアダルトコーナーの設置及びブックリストの作成。	3	図書館 〈御殿山〉 ・YA向け特集コーナーの常設書架を設置。 ・ブックリスト作成。 〈菅原〉 ・YA向け特集コーナーの常設書架を設置。 ・ブックリスト作成。	3	コーナー設置とブックリストの作成を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されているものと判断できる。いずれも適宜内容の更新に努め、鮮度を保つよう心掛けられたい。
・中高生図書委員との連携によるヤングアダルトコーナーの充実、中学・高校のアート系の部活動との協働によるイラストなどの提供・掲示。	3	図書館 〈御殿山〉 ・なぎさ高校イラスト部の卒業記念作品として、イラストを提供していただき、館内装飾を実施。 〈菅原〉 ・YA向け特集コーナーの常設書架を設置。 ・近隣の学校へクラブ活動の発表の場として菅原図書館「アート・ギャラリー」を活用していただけるように学校訪問するも実施に至らなかった。	3	ヤングアダルト世代へ向けた取り組みを確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。中学・高校のアート系の部活動との協働については、実施には至らなかったが働きかけたことについては評価する。今後、開催方法等を再考するなど実施に向け努力されたい。
・ビブリオバトル（年 1 回）やプログラミング教室・ICTプログラミング体験等の開催。	3	図書館 《共通》 ・4館合同（楠葉・津田・御殿山・菅原）の「子ども朗読大会」として実施。 3/21（参加者 子ども9人 定員10人） 〈菅原〉 ・「AIロボットのプログラミング体験教室」 8/10（参加者10人 定員子ども10人・保護者同伴可）	3	朗読大会の開催を確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できるが、今年度実施されなかったビブリオバトルについて、今後、読書活動推進の観点から効果的に実施されることを期待する。
・市内の大学・生涯学習市民センター・図書館の連携事業の実施。	3	図書館 〈御殿山〉 ・国立がん研究センターがん対策研究所と連携して、がんに関連して特集展示を今年度も実施。 ・摂南大学「まちなか植物園」に関連した「植物」図書展示。（1月） 〈菅原〉 ・生涯学習市民センターで展開されている「まちなか植物園すがわら植物部」に連携し、季節ごとに内容を変えて関連図書を常設展示。	3	生涯学習市民C・市内大学との連携を確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。連携に至っていない市内大学へのアプローチにも期待する。
・図書館のイベント案内やテーマ展示特集などのタブレット端末への一括配信。	3	図書館 《共通》 ・学校訪問おはなし会や図書館見学時に依頼して配信開始。 〈御殿山〉 ・磯島小 2 年学校訪問おはなし会（12/4）時に依頼し、配信開始。 ・殿山第一小 2 年学校訪問おはなし会（3/10）時に依頼し、配信開始。 〈菅原〉 ・田口山小学校図書館見学(11/19)時に依頼し、配信開始。	3	両施設ともに図書館情報のタブレットへの一括配信の実施を予定しており、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
・児童生徒の読書習慣の定着に向けた取り組みの一環として、クラウド型読書支援システムを活用した「電子版スタンプラリー」の実施。	3	図書館 《共通》 ・「枚方読書ツアー2025」 〈御殿山〉 ・年間 120人 〈菅原〉 ・年間 15人	3	電子版スタンプラリーの実施を確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。参加者数の少ない施設は積極的なPRに努められたい。

一般成人を対象とした図書館読書推進事業が提案されている（確認事項30）					
	・リサイクルブック市や大人の本の福袋など、イベント・ワークショップの開催、関連テーマに関する本の紹介など、本を通して気軽に市民が集い、「まなび」「つながり」が共有できる、「まちなかサロン」となるような事業の展開。	3	図書館 〈御殿山〉 ・「絵本で心理学を学ぶ！絵本で心を感じる心理学講座」4/23、4/20、5/11、5/25、6/8、6/22 全6回（参加者72人。定員各回12人） ・「絵本セラピストによる大人のための絵本セラピー」4/26（参加者12人 定員12人）、6/21（参加者19人 定員12人）、10/26（参加者14人 定員12人）、10/30（参加者18人 定員12人）、12/21（参加者16人 定員12人）、1/25（参加者14人 定員12人）、2/28（参加者16人 定員12人）、3/22（参加者19人 定員12人） ・「リサイクルブック市」4/26～4/27（参加者105人 フリー参加） ・「絵本セラピストによる絵本講座」5/25（参加者13人 定員12人）、7/27（参加者13人 定員12人）、8/24（参加者10人 定員12人）、9/28（参加者14人 定員12人） ・「よるとしよ はじめての大人レジン レジンでチャームを作ろう」5/31（参加者6人 定員6人） ・「大人のスタンプラリー」6/14～7/31実施。（参加者200人 フリー参加） ・「月曜日に図書館へ行こう！」7/7、7/14、7/21、8/4、8/11、8/18、9/1、9/8、9/15、9/29実施。（参加者160人 フリー参加） ・「大人の福袋」10/25～11/2（参加者98人 定員98人） ・「外部講師による講演会の実施」絵本セラピストによる絵本セラピー、絵本講座7/27（参加者13人 定員12人）、8/24（参加者10人 定員12人）9/28、（参加者14人 定員12人） ・「よるとしよ はじめての大人レジン オリジナルの傘マーカを作ろう」11/15 （参加者6人 定員6人） ・「冬の大人のスタンプラリー」12/1～1/25（参加者300人 定員300人） ・「リサイクルブック市」2/14～2/15（参加者106人 フリー参加） ・「北堀江音読教室 絵本読み聞かせ ワークショップ」2/24（参加者14人 定員10人） ・「電子図書館の使い方・図書館の活用講座」9/27（参加者1人 定員4人） ・「図書館活用講座」3/7（参加者1人 定員4人） ・「よるとしよ オリジナルのブックカバーを作ろう！」3/14（参加者6人 定員6人） ・「よるとしよ はじめての大人レジン レジンで小物入れを作ろう！」3/28（参加者7人 定員6人） 〈菅原〉 ・「月曜日も図書館へ行こう！」なにつくろう （一般向けクラフトワークショップ）第二月曜日 （年間11回 参加者113人 定員各回12人） ・「月曜日も図書館へ行こう！」体を動かそう （簡単な体操）第三月曜日 （年間12回 参加者85人 定員各回8名） ・「月曜日も図書館へ行こう！」私の好きな本 （参加しやすい読書会）第五月曜日 （年間3回 参加者12人 フリー参加） ・「月曜日も図書館へ行こう！」私の好きな絵本 （参加しやすい読書会）第四月曜日：開館日 （年間2回 参加者6人 フリー参加） ・よるとしよコーヒー「珈琲入門講座～豊かな香りとともに～」6/28（参加者 10人 定員 10人） ・絵本セラピー⑧「世界の国からごんには」7/10（参加者 8人 定員 10人） ・大人の本の福袋「大人の夏の絵本袋」7/18～8/1 （50袋 50冊） ・「日本茶入門講座」10/19（参加者 11人 定員 12人） ・大人の本の福袋「秋の図書館まつり」10/25～11/9 （50袋 50冊） ・「本と雑誌のリサイクル市」10/25（参加者 82人：566冊 フリー参加） ・「本と雑誌のリサイクル市」（センター サークル発表会連携）10/26（参加者 85人：423冊 フリー参加） ・絵本セラピー⑧「列車に乗って旅によう」11/27（参加者 8人 定員 8人） ・「図書館の使い方講座」1/17（参加者 2人 定員 6人） ・「電子図書館やさしい使い方説明会」1/31（参加者 2人 定員 6人） ・よるとしよ「大人のための星空教室：冬の星座」2/28（参加者 10人 定員 10人） ・「ルール電子図書館活用講座」3/7（参加者 5人 定員 10人） ・本と音楽「ブックトークとピアノ演奏」3/8（参加者 25人 定員 35人） ・「本と雑誌のリサイクル市」3/21（参加者 57人：199冊 フリー参加） ・「本と雑誌のリサイクル市」3/22（参加者 47人：182冊 フリー参加） ・よるとしよコーヒー「珈琲入門講座～豊かな香りとともに～」3/28（参加者 8人 定員 10人）	3	一般成人を対象にした様々なテーマでの事業展開を確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
	・市民や地元商店街、地域ボランティア団体と連携し、地元の匠によるワークショップや講座・催事を多数開催するほか、市民・商店街の方々のおすすめ図書コーナーの設置。	3	図書館 〈御殿山〉 ・地域ボランティア団体と連携「月曜会とのコラボ おはなし会」 ・地元の講師による講座「絵本セラピー」 ・地元の講師による講座「かがくあそび」 〈菅原〉 ・地元で珈琲の自家焙煎店を営まれる専門家による、よるとしよコーヒー「珈琲入門講座」6/28（参加者10人 定員10人）3/28（参加者 8人 定員 10人） ・地元で日本茶の販売などをされている専門家による、「日本茶入門講座」10/19（参加者 11人 定員 12人）	3	趣旨に沿った事業の実施を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通り運営されているものと判断できる。ただし、地域との連携という点では、より多様な事業展開が期待できるもので、積極的な連携に努められたい。
ウィズコロナの観点から、電子図書館の利用を増やすための取組みが提案されている（確認事項31）					
	・館内貸出用タブレット端末を活用した電子図書館の使い方講座の開催や、動画サイトを利用した電子図書館のHow To動画の作成。	3	図書館 《共通》 ・ホームページ・SNSで電子図書館へのリンク貼り付け等実施中。 ・「HowTo動画」作成済。 〈御殿山〉 ・「電子図書館の使い方」、「図書館活用講座」開催。電子図書館の使い方では、説明書「やさしい電子図書館の使い方」、図書館活用講座では、わかりやすい検索の方法を記載した「図書館マスターになろう」の説明冊子を配布し開催。9/27実施済。参加者1人。 〈菅原〉 ・「図書館の使い方講座」1/17（参加者 2人 定員 6人） ・「電子図書館やさしい使い方説明会」1/31（参加者 2人 定員 6人） ・「ルール電子図書館活用講座」3/7（参加者 5人 定員 10人）	3	電子図書館の使い方講座について、開催を確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。認知度が低い電子図書館について、積極的にPRを行うとともに、使い方講座の開催などを通じ、より多くの利用につながるよう努められたい。
	・小中学生の英語学習支援として、電子図書館の「英語多読をはじめよう」などのコンテンツを展開。	3	図書館 〈御殿山〉 ・英語多読図書コーナーにひらかた電子図書館の英語多読特集の二次元コードを掲示。 ・多言語おはなし会（11/16実施）にて、上記特集を案内した。 〈菅原〉 ・児童の「子ども向け英語のお話」の棚に英語多読特集の二次元コードを掲示。	3	電子図書館の英語多読特集などを確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通り運営されているものと判断できる。引き続き英語学習支援の取組みに期待する。
	・図書館の休館日に24時間利用可能な電子図書館を利用者に案内するほか、スマート登録制度を活用し、ホームページやSNSから利用促進を図る取り組み。	3	図書館 《共通》 ・Xの休館日告知に電子図書館への案内およびリンク掲載。 ・ホームページの図書館休館日のお知らせと併せて電子図書館のリンク掲載。	3	電子図書館は曜日・時間を問わずに利用できることから、施設の休館日告知にあわせた電子図書館の案内は効果的であり、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されているものと判断できる。
	・電子図書館のQRコードつきのしおりを製作・配布するなど、施設として一体的な登録促進に向けた取り組み。	3	図書館 《共通》 ・センターロビーに電子図書館案内のポスター掲示。 〈御殿山〉 ・センター事業に関連した電子図書館特集を作成（1月実施） 〈菅原〉 ・センター事業に関連した電子図書館特集を作成（5月実施） ・すがわら夏まつり2025：「金魚釣りに挑戦！」8/7～8（参加者 155人 フリー参加）釣り上げる「色々な金魚の図案のしおり」の裏面にQRコードを印刷。	3	電子図書館利用促進に向けた取り組みを確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。

利用者に対する接遇対応向上について提案されている（確認事項32）					
	・利用者目線に立ったホスピタリティある接遇。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・センター・図書館4館合同での接遇研修を実施。接遇基礎と電話対応のロールプレイング研修、カスハラ対策について学び接客スキルの底上げを図っている。（9/22） ・利用者ニーズ把握のための「ご意見箱」を継続設置。ご意見をもとに対応や対策を速やかに実施している。回答は随時ホームページ、館内掲示にて行っている。 ・OGBCカスハラ対応マニュアルを作成し、運用を開始 〈御殿山〉 ・2025年度「ご意見箱」投書なし。 利用者アンケートより：いつも親切にしてくださありがとうございます。展示会の協力がありがたい。 〈菅原〉 ・2025年度「ご意見箱」投書11件。投書についての回答は館内掲示や、備品購入などに反映。（通年） 生涯学習市民センター 《共通》 ・企業理念意見交換会を毎年実施し、利用者目線での接遇について理解を深めている。 ・枚方まなびつながりプロジェクト4施設共通のコミュニケーションボードを設置。 ・指定管理施設の他拠点スタッフの交流会を実施。職場見学や業務に関する意見交換などを行い、自業務改善のヒントを得る機会に繋がった。 〈菅原〉 ・所長がユニバーサルマナー検定2級を取得。 ・館内掲示案内をユニバーサルデザインフォントに更新中。	3	「ご意見箱」の設置、接遇研修時実施等、利用者目線に立ったホスピタリティある接遇は、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。 利用者からの意見については、対応可能なものには必要な対応を行うなど、施設と利用者間の信頼関係向上につながる取り組みを継続されることに期待する。
	・正確でスピーディーな対応。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 センターと図書館が日常的に情報共有体制を構築し、基本情報や各種イベント情報などの問合せには、可能な限り迅速にワンストップでお答えする体制を整えている。 ・毎週日曜日、センター図書館では合同朝礼を実施し、各種イベント情報や運営トピックスの共有を行い利用者からの問い合わせ対応を行っている。	3	可能な限りのワンストップ対応を取る体制を整えていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・CS研修やユニバーサルマナー研修、ケーススタディ別のロールプレイング研修といった接遇研修の実施。また、年2回以上の図書館と生涯学習市民センターの合同接遇研修の実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 「合同接遇研修」を実施 9/22 ・第一回（午前）：OGBC講師による接遇研修 ・第二回（午後）：リブネット外部講師によるカスハラ研修	3	年2回の研修の実施しているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・接遇マニュアル等の整備	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 接遇マニュアルを整備済。 OGBC・リブネット各社においてカスハラ対応マニュアルを作成し、運用を開始。	3	接遇マニュアル等の整備していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。今後も、必要に応じ修正を行うなど、更新に努められたい。
	・各種コミュニケーションボードを備え付ける他、筆談ボードの設置や耳マーク表示、車椅子の貸出、ミライ〇IDの活用など、だれもが快適な空間づくり。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・筆談用ホワイトボード、車いすの貸出及び、耳マーク、ミライ〇ID使用可掲示を継続中。 ・聴覚障がいがあるお客さまでもスムーズに申し込み受付出来るよう4館共通のコミュニケーションボードを設置。スタッフの手話スキル向上とあわせてユニバーサルサービスの推進に取り組んでいる。 〈御殿山〉 ・障がい者就労支援移行事業所との協力連携、スタッフの障がいに対する正しい理解を深める取り組みを推進。 ・障がい者採用を機に、障がいがあるスタッフも窓口対応や事務作業がしやすい環境の整備も行っている。 〈菅原〉 ・手話を活用し、手話サークルなど聴覚障害者とスタッフのコミュニケーション円滑化を促進。 ・玄関先身障者優先駐車場で健常者の利用が多発。優先スペースである掲示物を設置。 ・窓口での手続きやお困りごとに対してのスムーズにサポートできる体制を整えている。 図書館 《共通》 ・筆談用ホワイトボード、車いすの貸出、および耳マークの掲示を継続中。	3	障害者対応・障害者雇用に努められていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。障害者の利用に支障のない環境整備に努められたい。
・満足度の定量目標の設定と、達成に向けた取り組み	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・利用者満足度調査アンケートを実施（9/1～9/30） ・事業参加者アンケートに加え、利用者アンケートでもNPSを採用。センターへの愛着度を測る指標とし数値化。従来の単純なスコアではなく、推奨者を増やしリピーターを得るよう数値目標を設定している。 〈御殿山〉 (9/1～9/30) ・回収193枚 「良い、とても良い」 95.3%（目標値97%） 「とても良い」 17.6%（目標値35.0%） NPS値 -4.19 (3/1～3/31) ・回収142枚 「良い、とても良い」 97.2%（目標値97%） 「とても良い」 29.6%（目標値35.0%） NPS値 -22.54 〈菅原〉 (9/1～9/30) ・回収395枚 「良い、とても良い」 96.2%（目標値97%） 「とても良い」 35.5%（目標値35.0%） NPS値 -17.8 図書館 《共通》 ・4館が連携して利用者アンケートを実施。 4/15～4/30 ・利用者アンケート（市）を通年で実施。 集計結果についてはグラフ化して図書館業務の取り組みに反映した。 〈御殿山〉 ・回収 242枚 5/16 回収分まで反映。 「満足、やや満足」95.5%（目標値97%） 〈菅原〉 ・回収 293枚 5/16 回収分まで反映。 「満足、やや満足」90.3%（目標値97%）	3	満足度の定量目標の設定と、達成に向けた取り組みがなされ、概ね高い満足度となっているため、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。アンケート内容については十分に検討され、施設の運営に反映されるよう努められたい。	

利用者が安全に利用できるよう施設内で発生するトラブルへの対応方法等について提案されている（確認事項33）					
	・「予防」と「備え」双方の観点からリスクの洗い出しと対策	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・スタッフによる1日3回の定期巡回で、施設内外の安全確認、不審者・不審物の確認、清掃状態の確認を行っている。 ・お困りの利用者へのサポート、設備利用のアドバイスなど積極的な声掛けを行っている。 ・JV3社による施設運営会議を毎月開催。施設の不具合等の報告共有を行い必要な対策を講じることでトラブル等の未然防止に努めている。 ・JV共通の危機管理マニュアルを整備し緊急時対応に備えている 〈御殿山〉 ・R6年度に廊下階段の案内サインのデザインを統一し、利用者にとって一目でわかりやすい表示に改善した。 ・年二回の合同消防訓練を実施。 〈御殿山〉 （2/28教養型、3/23避難訓練）実施 〈菅原〉 （6/16、3/30）避難訓練を実施。 生涯学習市民センター 《共通》 ・利用後の部屋チェック時に施設備品の破損点検、整備を行っている。 ・2か月に1回スタッフ全員がHY（ヒヤリ・ハット）活動を実施している。 ・日常における定期巡回、普通救命講習の定期受講などに加え、危険予知（KY）教育を実施。館内の危険箇所を早期に発見し事故の未然防止に努めている。 〈菅原〉 ・所長が防災介助士の資格を保有している。 ・消防署とKBTと連携し図書館スタッフ、1階カフェスタッフと市民参加型の消防訓練の実施。6/16、3/30 ・消防署と活動委員会と連携し、図上訓練の実施。11/16 ・市民、スタッフが参加する、自主事業「救命入門コース」の開催。11/7 ・救急搬送に即対応できるよう、各諸室に、センターの住所を掲示。 設備管理 ・月次定期点検を含め月2回程度月次巡回を実施（ファシリティーダーは月1回以上各施設を巡回）。専門的観点から事故等の未然防止に努めるとともに、各施設の運営者との意見交流を行いながら設備に関わるリスクの洗い出しを行っている。 ・関係法令や危険度、お客様の利用頻度などを考慮しお客様目線も含めた修繕計画を行う事で設備トラブルを未然に防いでいる。 ・公共施設への爆発物設置予告等があった場合も清掃責任者から清掃員へスピーディーに情報共有を行い、安心安全の施設運営に貢献している。	3	訓練、巡回などを実施し「予防」と「備え」の観点からリスクの洗い出しと対策が取られていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・定期巡回による事故やトラブルの未然予防、早期発見、早期対応の徹底。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・毎日、3～4回の巡回を実施。 ・職員による定期・不定期の巡回を毎日実施。設備故障や事件等の早期発見、未全に防止する体制を継続中。 ・危機管理マニュアルおよび緊急連絡網を整備し、災害時の報告方法を事務室内に掲示。スタッフがいつでも確認対応できる体制を整えている。 〈御殿山〉 ・夜間の館外照度不足を補うため、階段スロープを中心にLED照明の設置場所の見直しと増設。（上期） ・不審者情報を職員で共有し、問題拡大の未然防止のため必要に応じて声かけを実施。 ・館内6か所および駐車場1か所の計7か所に防犯カメラを設置（R6年度） この取り組みにより、犯罪抑止やカスタマーハラスメント対策への活用も期待。 〈菅原〉 ・駐車車両の車番確認を毎日実施。事故等、トラブル発生時にはセンター、図書館と連携し対応。 ・蜂の巣を発見した当日に駆除しトラブルを未然に防いだ。 ・1階ロビーの防犯カメラの更新。 ・美術室シンク水漏れなど、KBTに連絡し早期修繕。 ・モニター台不良や、ホワイトボード破損など備品不良は発見時に、早期改善。 ・不審者来館時にはセンター、図書館で情報を共有し、声かけなどの対応、トラブル予防努めた。 設備管理 ・月次定期点検を含め月2回程度月次巡回を実施（ファシリティーダーは月1回以上各施設を巡回）。専門的観点から事故等の未然防止に努めながら不具合連絡時は早急に現場確認を行っている。また清掃員や警備員により日々の業務中に発見した不具合等については適宜市民センターへ口頭や警備報告などで報告し早期対応に繋げていると共に情報共有に努めている。 ・菅原センターおよび図書館において発生している雨漏りについては利用者への影響を最小限に留めるべく複数回に渡り調査、サッシ周りの防水簡易修繕、応急処置を実施。今後も調査を継続し大規模改修も視野に市と調整中。	3	日々の複数回の巡回や危機管理マニュアルの整備など、本市要求事項を満たしていることから、事業計画通りに運営していると判断できる。引き続き事故・トラブルの未然予防に努められたい。
	・危険予知（KY）教育として、毎月の施設の危険箇所に対する感度を高める取り組みを実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 職場安全衛生の取り組みとして毎月、KY教育を実施。 設備管理 毎月の休館日等作業の際は、毎日のKY日誌にてKYを実施。 企業としてもKYや建物の危険な状態を事前に認識し改修等行う事故の芽報告を随時実施して居り、毎月の企業内レポートを従業員に共有し意識を高めている。	3	毎月のKY教育の実施をはじめ、危険予知についての取り組みがされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
利用者等の安全・秩序維持のための適切な対応方法について提案されている（確認事項34）					
	・「緊急対応マニュアル」「苦情対応マニュアル」といった対応マニュアル・報告フローの整備	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・JV共通の危機管理マニュアルにおいて緊急時の対応、報告フローの整備をおこなっている。苦情対応についても同マニュアル内に整備している。 ・OGBCカスハラ対応事例集を新たに整備。	3	マニュアル・報告フローの整備がなされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。マニュアルは必要に応じて適宜更新されたい。
	・これまで発生した事案における経験の蓄積と連絡・共有体制を構築し、警察や消防をはじめ、地域団体との連携を実施。（不審者情報・還付金詐欺など、防犯情報の提供）	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 緊急時にはJV内で迅速な連絡・情報共有を行っている。また爆破予告発生時など事案によっては警察の協力を仰ぎながら施設の安全維持に努めている。 生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・拾得物の届け出などの機会を利用して定期的に、管轄の交番と情報共有体制をとっている。 ・必要に応じて巡回強化を依頼している。 〈菅原〉 ・不法投棄が発覚した際、警察と連携し所有者を特定した。 ・警察からの調査依頼の際は、迅速に文化生涯学習課に連絡をとり対応した。 ・管轄の消防署と連携し、消防訓練や図上訓練の実施。	3	発生した事案の連絡・共有化を図り、警察・消防とも協力・連携をとっていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・事故トラブル等は毎日の朝礼夕礼や毎月開催のミーティングで詳細な内容を共有し、再発防止の徹底	3	生涯学習市民センター・図書館 〈御殿山〉 ・事故トラブルや近隣住民からのご意見（路上駐車、アイドリング、植栽の敷地境界はみ出し等）と対策（巡回強化、啓発ポスターの掲出等）を朝礼等で共有し再発防止の徹底を行っている。 〈菅原〉 ・事故やトラブルの詳細は毎朝の朝礼や社内チャット、伝言板などを通し共有、図書館には毎週の朝礼で共有することを徹底して行っている。（緊急の場合はその都度共有） ・閉館時の不審者対策のため、夏季の警備巡回のうち1回を閉館直後に変更。また、トラブル発生時にはセンター、図書館共同で対応に当たった。（7～8月） 設備管理 委託先も含めて経緯、再発防止策を打合せ、従業員に周知徹底を図り、また、センター、図書館に共有した上で打合せ内容は書面ににて保管している。	3	日々の必要な情報をミーティングで共有し、再発防止の徹底を図っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・施設賠償責任保険への加入。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・施設賠償保険等に加入している。	3	施設賠償責任保険への加入を確認していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。

利用者サービス向上の観点からセルフモニタリングの計画を提案するとともに、利用者に対するアンケートの実施について提案されている（確認事項35）					
	・日々の利用者からの要望を蓄積・共有する日常での取り組み	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・ホームページと館内にご意見箱を設置し、頂いたご意見に対して必要な改善を行っている。 ・回答については枚方市へ報告のうえ必要に応じて公開している。	3	日々の利用者からの要望においては必要な改善を行うとともに、必要に応じて公開もしていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・年間複数回、多方面からのセルフモニタリングの実施、その結果をPDCAサイクルに組み込み、継続的な事業改善及びサービス向上に繋げる。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 各種会議体の設置とあわせて提案書に基づいた業務確認一覧の作成を行い、多方面からのモニタリングを実施。継続的な業務改善、サービス向上に努めている。 ・施設運営委員会（毎月） ・グループ運営委員会（四半期ごと） ・JV運営委員会（半年ごと） ・本社部門による監査（年次） 図書館 《共通》 ・日々、スタッフそれぞれが気が付いたことを口頭で報告、また日誌・連絡ノートに記載。迅速に改善へとつなげ、毎月の休館日の館内会議で全員に共有している。	3	セルフモニタリングを通じた業務改善に向けた取り組みが確認できたもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。施設にでの情報共有にも努めており、引き続き事業改善及びサービス向上につながる取り組みに期待する。
	・利用者アンケートの実施、集計・分析を通して、改善などの具体的な取り組みに繋げる。（投函箱、HP投稿フォームなど）	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・利用者満足度調査アンケート実施。 上期（9/1～9/30）、下期（3/1～3/31）実施 ・NPSを採用した共通のアンケート集計フォームを用いてセンターへの愛着度を測る指標とし数値化。従来の単純なスコアではない推奨者を増やすことにより内容の改善、リピーターの獲得に取り組んでいる。 〈御殿山〉 ・ご要望から、ロビーの机とスツール増設（4月）貸出用の鏡を軽量の物に更新（7月） 今年度アンケートから下期も継続実施 〈菅原〉 ・ご要望から、和室の椅子を購入、音楽室倉庫にパイプ椅子を増設、子どもコーナーに乳幼児優先エリアを設置など改善に取り組んだ。 今後も利用者のニーズに沿った改善を継続実施 図書館 《共通》 ・4館が共通フォーマットを使用して利用者アンケートを実施。4/16～4/30 御殿山242枚 菅原293枚。 集計結果についてはグラフ化して図書館業務の取り組みに反映した。 ・利用者アンケート（市）を通年で実施。 〈御殿山〉 ・図書館のHPに集計結果を公開。 アンケートによる要望を受けて、以下の改善を実施。 ・「歴史小説を増やして欲しい」とのご希望にリスト発注や寄贈本から、蔵書受け入れを行った。 ・「美術書の充実」とのご希望に寄贈本から、蔵書受け入れを行った。 〈菅原〉 アンケートによる要望を受けて、以下の改善を実施。 ・最下段の書架を見る時に座ってもらうスツールを購入。	3	アンケート結果により、必要な改善を行っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
業務に従事する者が、人権について正しい認識を持って業務を遂行できるよう、人権研修について提案されている（確認事項36）					
	・研修計画の策定と各担当者や全スタッフを対象とした人権研修を重層的に実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・年度計画書に記載の研修に加えて本社が策定する研修計画に基づいて計画的に実施している。 生涯学習市民センター 《共通》 「ビジネスと人権～企業には人権を尊重する責任がある～」をテーマとしたDaigasグループ 全社員向け人権研修（eラーニング）を実施（10/15～12/15） 図書館 《共通》 ・全スタッフ対象に6月の休館日に人権研修（障がい者差別解消法について）実施。	3	適正に研修が実施されていることを確認していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・構成各社における取組の実施	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・本社の人権啓発推進委員会が策定する研修計画に基づいて定期的に人権研修を実施している。また毎月発信される人権関連ニュースを閲覧し、人権意識を高めている。 ・全スタッフが社内人権標語コンテストに応募している。 図書館 《共通》 ・情報セキュリティ教育・障がい者差別解消法 6/23実施。 ・センター、図書館合同 接遇・カスタマーハラスメント研修 9/22実施。 ・ユニバーサルマナー研修 10/27実施。 設備管理 社内にて行われている人権研修に参加、資料も回覧を図り再周知している。	3	定期的な研修開催などを確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
【施設の管理に関する事項】					
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った管理計画が提案されている（確認事項37）					
	・設置目的に沿った施設管理計画を策定している。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・年度事業計画書を基にセンター条例、図書館条例に掲げられている設置目的に沿った安全安心、法令順守を最優先とした施設管理を行っている。 ・提案書に基づいた業務確認一覧をもとに未実施項目を洗い出し、施設の運営計画に反映している。 設備管理 年間作業計画に基づいて各種保守点検を実施。	3	設置目的に沿った施設管理行っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。計画外の事象についても、優先順位を定めるなどし、適切に対処されたい。

建築設備全般にかかる点検・保守を適切に実施し、機能保全・利用者への安全、快適な環境が提案がされている（確認事項38）				
	・モニタリングチームによる日々目視による点検を実施するとともに、長期的な修繕・点検の実施計画等を定めた長期修繕計画の策定。	3	設備管理 毎月実施しているの3社合同の施設会議にて修繕箇所の打ち合わせを行い、運用面、設備維持管理面等優先度を検討し修繕計画を推進している。	3 3社合同による毎月の施設会議の開催などをもとにした計画を策定していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・PDCAマネジメントシステムによる最適な維持管理。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・各種モニタリング会議においてPDCAサイクルによる業務改善、水準維持に努めている。 設備管理 年間の作業予定を構築し業務を行いながら、発生した不具合等の原因などチェックして次の運営や維持管理向上に努めている。その他、駐車場での事案発生に鑑みトラテープによる注意喚起など、快適な環境づくりに繋げている。	3 PDCAによる業務改善をはじめ、年間の作業予定を基にした業務遂行など、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。 両施設とも老朽化等により生じる様々な不具合も日常管理における早期対応をお願いしたい。
	・予防保全として、京阪ビルテクノサービスが自主運営するASP（施設運営支援システム）を活用し、徹底したLCC（ライフサイクルコスト）削減を実行。	3	設備管理 蓄積された日々のデータや状態と機器寿命などを勘案し、適切な修繕順位の選定や改修要望を行っている。	3 日々の状態と機器寿命を勘案したうえで、優先順位を付けた選定をするなど、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・図書館において、館内の秩序維持の取り組みや資料の適切な保管と汚破損対策による適切な財産保全。	3	図書館 《共通》 ・時間を定めての館内巡回のほかフロアワークにより館内の秩序・書架環境の維持に努めている。 ・資料が返却された際に一冊ずつ確実な点検を心掛けている。 ・利用により傷んだ資料に関して修理可能な物は適時、修理し利用できる状態に戻している。	3 備品管理、日常的な図書修繕など、財産保全の取り組みを確認していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・金銭管理について管理区分を明確に施錠保管し、開錠記録をデータ化するという適正な管理体制が構築されている。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・金銭取り扱いは2人でのダブルチェック体制及び金種毎に区分けしての施錠管理を実施している。 ・金銭は電子金庫にて保管し、暗証番号による開錠権限をサブリーダーまでに限定。 定期的に金庫開錠記録の確認を行うことで不正のトライアングル（動機、機会、正当化）を無くす仕組み体制を整えている。 ・拠点での実査に加えて、統括管理者が巡回し、実査を行う等、適切な運用体制を整えている。 〈菅原〉 ・上期に生じさせた手続き、事務処理の不備を真摯に受け止め、迅速に再発防止策を講じ、公金の取り扱いに対するスタッフの意識改革とオペレーションの見直しを行っている。	3 金銭取り扱いのダブルチェックをはじめ、金種ごとに施錠管理されており、定期的に金庫の開錠記録確認を行うなどしており、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
基本仕様書の規定に従い、資格を必要とする業務に有資格者を配置するなど適正な人員配置が提案がされている（確認事項39）				
	・総括、副総括を筆頭に、各施設、リーダー・サブリーダー等は仕様書に定める実施業務体制を確保する。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・仕様に基づき、所長、リーダーに非限定社員を1人ずつ配置。生涯学習活動や地域活動の経験を有する者を中心にスタッフを適切に配置している。 ・欠員や大規模イベントの際などには本社からのバックアップにより、人員を配置するサポート体制を確立している。	3 業務体制の確保及び適切な配置をしており、欠員や大規模イベントの際のサポート体制を組んでいることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・図書館スタッフの70%以上が司書・司書補・司書教諭のいずれかの資格を有する体制。	3	図書館 《共通》資格保有率79% 〈御殿山〉77% 〈菅原〉81%	3 70%以上の有司書資格率であることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・各施設、日中は原則、責任者代行以上がそれぞれ2人以上、夜間はそれぞれ1人以上の勤務体制。図書館は全時間帯でカウンターに常時2人以上。	3	生涯学習市民センター図書館 《共通》 ・各施設、日中は原則、責任者代行以上が2人以上、夜間は1人以上の勤務体制にて運営している。 図書館 《共通》 ・カウンターに常時2人以上を配置している。	3 提案書に示された適正な人員配置が行われていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
生涯学習市民センターのロビーにおいて、基本仕様書の規定に従い、適正なWi-Fi環境の整備について明確に示されている（確認事項40）				
	・セキュリティ方式「WPA2」以上の規格、アクセスログ等の重要情報の厳格な管理など、基本仕様書に定めるセキュリティ基準を満たす環境を整備。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・セキュリティ方式「WPA2」など基本仕様書に定めるセキュリティ基準を満たす環境を整備している。	3 基本仕様書に定めるセキュリティ基準を満たしていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
施設内で生じた廃棄物の適正な一時保管、搬出、処理の提案がされている（確認事項41）				
	・管理者を定めた上で、運用チェック体制を構築し、マニフェストの提出等、法令に基づき適切に対応。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 所長・館長を管理者と定め、随時ゴミ保管庫の状況や設備管理の運用をチェックし、マニフェストの管理・保管を行っている。 生涯学習市民センター 〈共通〉 Daigasグループが開催する廃棄物の適正管理についての研修を廃棄物担当者が順次受講。	3 設備管理の運用チェック、マニフェストの管理が適切に行われていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
備品管理に当たり、管理簿の整備及び責任所在について提案されている（確認事項42）				
	・帰属先等を明確にした台帳を用いたデータベースにて運用し、1年1回の棚卸による実物との照合実査で確実に管理。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・帰属先を明確にした台帳を整備し、必要に応じて更新を行っている。 ・実物照合は年度ごとに枚方市立ち合いのもと行っている。 図書館 《共通》 ・備品管理簿をもとに適切に管理。 ・実物照合は年度ごとに枚方市立ち合いのもと行っている。 ・年1回蔵書点検を実施。	3 備品管理については施設と市の双方で年度ごとに確認し、適切に管理していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。

環境に配慮した管理運営を目指し、ごみの削減、省エネルギー等具体的に提案されている（確認事項43）					
	・不要照明の消灯等の省エネ推進や、環境負荷の低い薬剤を使用した清掃など、環境配慮の管理運営。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・環境に配慮した管理運営を行っている。 ・不要照明のこまめな消灯、LED化による省エネ推進。 ・クールビズ、ウォームビズの実施。 設備管理 日常清掃において環境負荷の低い製品使用を推進し廃棄物の発生減に努めている。	3	不要照明の消灯をはじめ、環境に配慮した取組みを確認したことから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・環境問題への意識向上のためのスタッフ研修の実施及び市民向け啓発事業。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・環境活動に関する従業員教育を全スタッフが受講。（9月） 〈御殿山〉 ・ピーク電力抑制の一環として、利用開始20～30分前にエアコンを稼働させる運用を実施。特に夏場は、利用開始時に快適な室温が保たれ、利用者から好評を得ている。 ・カーテンによる遮光や不要照明・空調のこまめなオフを利用者にも呼びかけ、省エネに協働で取り組んでいる。 〈菅原〉 ・館内植物の肥料としてスタッフが持参した卵の殻とコーヒーカス（出がらし）を使用。 ・自主事業「粗大ごみのインターネット予約とごみの分別方法」の開催（11月） 図書館 《共通》 ・児童コーナーにSDG s の案内を実施。	3	全スタッフを対象に環境活動に関する教育を実施するとともに市民向け環境意識啓発事業を展開していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・省エネルギー、省資源、設備管理、啓発活動等、第3次枚方市環境基本計画に則った具体的な取り組みの実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・ひらかたライトダウン2025・打ち水大作戦など市が推進する施策を実施している。 ・リサイクル推進のため事務所のごみは分別を実施。 ・グリーン購入に適合した資材の購入に努めている。 ・リサイクル環境を意識した事業を企画・実施している。 図書館 〈御殿山〉 ・リサイクルブック市を実施。 4/26～4/27（参加者 105人 フリー参加） 2/14～2/15（参加者 106人 フリー参加） 〈菅原〉 ・リサイクルブック市を実施。 10/25（参加者 82人 フリー参加） 10/26（参加者 85人 フリー参加） 3/21（参加者 57人 フリー参加） 3/22（参加者 47人 フリー参加） ・センターと連携し施設利用者も一緒に「打ち水」を実施。 設備管理 ・グリーン購入に適合した物品の購入に努めている。	3	省エネルギー・省資源等、第3次枚方市環境基本計画に則った取り組みが確認できたことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
	・SDG s 推進登録制度の登録と推進。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・枚方市SDGs認証制度へ登録を行い推進に努めている。	3	枚方市SDGs認証制度へ登録を行い、推進に努めていることを確認していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
業務に従事する者及び利用者の手指や備品の消毒、施設の換気等、感染症の拡大防止策が提案されている（確認事項44）					
	・利用シーン別に利用者に対する感染予防対策として、消毒、換気、体温計等の設置や貸出等を実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・イベントの際など利用者の希望に応じて非接触温度検知機能を備えた消毒器の貸し出しを行っている。 〈御殿山〉 ・センター入口およびロビーに消毒液継続設置	3	感染予防対策として利用者の希望に応じた機器の貸出等を行っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・全スタッフの体調把握や感染防止備品等の整備。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・枚方市基準および社内基準に基づいた適切な感染対策を講じることで安全安心の施設運営を行っている。 ・館内に消毒液の設置継続・お手洗い等に非接触型蛇口・ハンドソープ設置継続。 ・嘔吐対策として次亜塩素酸ナトリウム消毒の準備を行い、二次感染予防を徹底している。 ・感染リスク軽減のため、オンライン会議（Teams、zoom）導入し積極的に継続活用している。 ・感染時には出勤を停止し、責任者へ速やかに報告を行う運用徹底。 ・受付スタッフ用マスクを準備。受付時に着用するなど感染予防につとめている。	3	枚方市基準および社内基準に基づいた適切な感染対策を講じる等、安全安心な施設運営を行っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・京阪グループと連携して抗菌・抗ウイルス加工を施設内の主要な場所に施工。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・京阪グループとの連携によりエレベーター内に抗菌・抗ウイルス加工を施工。安全安心の施設環境整備に努めている。（2023年度下期実施済） ・菅原は、EV更新時にメーカーにて抗菌加工を行っている。（2023年度下期実施済）	3	エレベーター内に菌・抗ウイルス加工など施設の環境整備を図るなど、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。

【情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項】				
枚方市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に関する対応が明確に示されている（確認事項45）				
	・請求受付から情報公開までの手順を定め、速やかに対応。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・枚方市条例、およびJV各社規定に基づいて対応する体制を構築しており、開示請求の申し出先等を明記したプライバシーポリシーをHP上で公開している。	3 条例やJV各社規定に基づいた体制の構築がされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・施設運営に関わる文書の適切な保存。	3	生涯学習市民センター ・施設利用申込書、減免申請書、還付申請書など日常的に発生する施設運営に関わる文書は事務所内鍵付きキャビネットに保管し月単位で市役所へ提出、またはファイリングし保管している。 ・経理書類、修繕費請求書なども月ごとまたは年ごとに関連書類をファイリングし保管している。 ・市の保存年限を過ぎた保管書類については年1回市の廃棄文書回収で適切に処分している。 図書館 《共通》 ・貸出申込書、弁償届出書、譲与申込書兼受領書などの個人情報は、事務所内の鍵付きキャビネットに保管、ファイリングしている。 ・予約用紙、リクエスト用紙など、市の保存年限を過ぎた保管書類について、適切に処分している。	3 施設運営に関わる文書が適切に保存されていることを確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
個人情報保護法の目的等を踏まえ、個人情報の保護に関する必要な措置について明確に示されている（確認事項46）				
	・役割や権限に基づく組織的な社内体制の構築、取り扱いルールの特準化の徹底。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・社内の個人情報保護体制の下、情報管理担当者（所長、館長）、情報管理責任者（本社管理職）を配置している。	3 情報管理担当者や責任者の配置がされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・関係法令等を反映した実務マニュアルを整備。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・個人情報取り扱いマニュアル、情報管理マニュアルを整備している。 生涯学習市民センター ・個人情報漏洩の原因で最も多いメールの誤送信対策として、誤送信防止のVBAを導入。 ・市民利用PCにオートコンプリート防止ソフト導入。	3 実務マニュアルの整備がされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。マニュアルについては、必要に応じて適宜更新し、共有されることを期待する。
	・個人情報保護方針をホームページに掲載。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 個人情報保護方針をホームページに掲載している	3 個人情報保護方針のHPへの掲載を確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
	・個人情報保護に対しての教育、研修体制の強化。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 個人情報勉強会を合同で実施（10/27）生涯学習市民センター 生涯学習市民センター 《共通》 ・新入社員研修において個人情報に関する教育を実施している。 ・全職員が個人情報保護研修を年1回受講している。 ・法改正や社会情勢の変化に応じてアップデートのための研修を実施している。 図書館 《共通》 ・新入社員研修において個人情報に関する教育を実施している。 ・情報セキュリティ研修実施。6/23	3 適正に個人情報保護に関する研修が実施されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。今後も、研修を実施した際には効果検証を行うなど、個人情報保護への理解を深められたい。
	・すべての個人情報の取得から保管、廃棄／消去までをフローに定めた台帳の運用による個人情報の厳格な取り扱い。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・Pマーク基準に基づいた個人情報管理台帳（毎年更新）を作成し、すべての個人情報の取得から保管、廃棄／消去までをフローに定め運用。	3 個人情報への対応が適切に行われていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。図書館については利用者登録申込書、予約リクエストカードの適切な保管を確認した。
【緊急時における対策に関する事項】				
施設（監視盤等）の状況を踏まえ、緊急時・防犯・防災対策の危機管理マニュアル作成等が提案されている（確認事項47）				
	・施設管理運営実績を基に更新されている「緊急対応マニュアル」の最過化、ハザードマップの整備。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 共通の危機管理マニュアルを作成、必要に応じて随時情報更新を行っている。(2024年9月更新) 〈御殿山〉 ・図書館カウンター壁面に地域のハザードマップを掲出している。 ・センター階段に地域のハザードマップを掲出している。 〈菅原〉 ・図書館南側入口付近に地域周辺の「ハザードマップ」を掲示。 ・センター2階ロビーに地域のハザードマップを掲示。	3 危機管理マニュアルの作成・更新を確認したことから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・施設合同避難訓練（年2回）、防災備品の整備（月1回）普通救命講習の受講（全スタッフ）など、日常から様々な取り組みを行い緊急時に備える。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・緊急時・非常時に対する備えとしてJV構成団体である設備管理主導で毎月1回、施設会議を実施し状況を把握。 ・夏季の空調不具合や豪雨による被害発生時にも迅速に設備修繕を実施することで利用者への安全安心を第一に対応。 ・事務所内に防災バッグ、非常食、非常トイレをはじめとした防災グッズや経口補水液、熱中胎などの熱中症対策備品を常備し定期的な点検を実施。 ・非常食の賞味期限が残り半年となっていたため、2033年1月期限のものに全て入れ替えを実施。 ・耐用年数が経過したヘルメットの全入替を含めスタッフ人数分を準備。 ・菅原生涯学習市民センターにて市民、スタッフを対象とした、AEDの取り扱いを含む普通救命講習会を実施。11/7	3 施設会議での状況把握や使用年限に達した防災備品の更新を行うなど、適切な取り組みを確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
緊急事態発生時又は発生が予測される場合における常時連絡可能な体制・方策が提案されている（確認事項48）				
	・自衛消防組織を編成し、役割分担体制を明確化し、非常時に迅速で正確に対応できるよう体制を整備。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・同敷地内の支所等、各施設を含めた消防組織を編成。消防計画に明記している。	3 消防組織を編成していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・大規模災害時における市および消防・警察等の関係機関と施設および本社災害対策本部との連携体制。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・非常時の体制は各社整備している。 ・枚方市とJV間で責任者の連絡先を共有。 生涯学習市民センター 《共通》 ・大規模災害発生時を想定してDaigasグループの安否確認訓練を定期実施。 ・OGBC単独でも地震、津波を想定した防災訓練を実施 9/10 従来の電話、SMSに加えteamsを活用するなど災害時の連携体制を強化している。 設備管理 ・緊急連絡体制を構築し、24Hの機械警備センターを介して適宜関係部署に連絡が入り対応を行っている。 ・9/1に安否確認訓練を実施し、緊急時の対応可能人員の把握を行っている。	3 災害状況に応じた配備体制の整備、各種訓練の実施を確認したもので、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
構成員間（本支社間含む）、市との間におけるリスク分担に対する考え方が明確に示され、かつ考え方に対応した分担内容となっている（確認事項49）				
	・構成員間での協定に基づく明確なリスク分担。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・共同事業体運営会議で意見交換し細則協定を結び、リスク分担を明確化している。 ・不測の事態に備えてJV運営会議および施設運営会議を都度実施し共同事業体として運営品質の向上に努めている。	3 リスク分担を明確化し、不測の事態への対応を確認したことから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。

【その他】					
高齢者・障害者サービスを維持・向上させる取組みについて提案されている（確認事項50）					
	・機器、端末操作等への丁寧な説明や利用者との日常コミュニケーションを充実させること、アクセシビリティに配慮した案内を作成するなど、「人が介在する価値」を改めて大切にしたい取り組みの実践。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・日常より利用者と密なコミュニケーションを行い、アンケートで高評価をいただいている。 状況別に合わせた「予約システムの使い方」マニュアルを設置。 ・老眼鏡や拡大鏡、筆談ボード等を備え付けている。 〈御殿山〉 ・創作ロッカー、釉薬ロッカーの荷物出し入れのお手伝いを実施している。 ・市民パソコンの操作方法の説明を随時実施している。 ・スマホの操作やロビーでの記念撮影のお手伝いを実施している。 ・ロビー展、個展開催時展示のサポートを行っている。 図書館 《共通》 ・OPAC、図書消毒器には案内を分かりやすく掲示すると共に、困っておられる利用者に対しては積極的に声をかけ、スタッフが丁寧に説明。 ・スマート貸出登録・web予約サービスについても利用者の携帯を操作しながら、あるいは電話では同じ画面を図書館でも表示して、相手の理解を待ちながら説明。	3	利用者の立場に沿った丁寧な対応がされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・障がいのあるスタッフによる、当事者視点からの設備環境やサービス内容の改善の取り組み。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・コミュニケーションボードの設置やロッカーの荷物出し入れのお手伝いを実施。 図書館 《共通》 ・障がいのあるスタッフをバリアフリーサービス担当とし、自らの経験をふまえたサービスのあり方を全員に共有。すべてのスタッフが同じ意識を持って業務に携わるように取組みを行う。	3	障害のあるスタッフによるサービスのあり方を全員で共有するなど、当事者視点からの設備環境やサービス内容の改善の取り組みがされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
施設の利用促進に繋がる広報活動等について具体的な実施計画が提案されている（確認事項51）					
	・施設利用者に向けた広報として、定期広報誌や館内掲示スペース、デジタルサイネージの活用。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・毎月センターだよりを発行し、事業のチラシ等を館内に配架している。入口にデジタルサイネージを設置し、イベント案内に活用している。	3	定期広報誌や館内掲示スペース、デジタルサイネージの活用がされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。引き続き情報の鮮度に留意しながらの発信に期待する。
	・施設未利用者に向けた広報として、京阪電鉄、JR西日本と連携。協力体制による沿線情報への広告掲載ポスター掲出等。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・御殿山駅にポスタースポット掲出。 ・一部大型イベント時は、樟葉駅、枚方市駅にもポスタースポット掲出。 〈菅原〉 ・毎月「すがわらだより」を長尾駅に設置継続。 図書館 《共通》 ・センターだより、イベントお知らせ館内掲示スペース、日々の新刊・自学自習ルームの利用案内等を表示するデジタルサイネージを活用して、広報に努めている。 〈御殿山〉 ・「京阪電車えきからおでかけまっぶ」に御殿山図書館を掲載済。 〈菅原〉 ・長尾台郵便局のラック広告を利用した「すがわらだより」を配布済。	3	沿線での情報発信を実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・枚方の魅力を市民目線で発信する人気サイト「ひらいろ」への記事掲載。	3	生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・ティーンフラッシュVol.2「みんなで創ろう！この街の未来」展 大阪・関西万博（夢洲）大阪ウィーク枚方ブース（ギャラリーウェスト）展示作品 8/6-19巡回展示（御殿山）掲載済 〈菅原〉 ・地域コンサート「昭和100年 語り歌と心に優しい舞で綴るひととき」 図書館 〈御殿山〉 ・「絵本セラピストによる絵本セラピー」紹介記事掲載。4/15 ・「絵本セラピストによる絵本講座」紹介記事掲載。5/15 ・「北堀江音読教室による読み聞かせ」紹介記事掲載。7/2 ・「北堀江音読教室による読み聞かせ」紹介記事掲載。11/30 〈菅原〉 ・「よしおかアコさんとクリスマス絵本を作ろう」紹介記事掲載。12/3	3	御殿山では「ひらいろ」への掲載を確認しており、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。 菅原でも順次発信に努めてほしい。
	・「誰でも」「いつでも」必要な方へ情報をお届けできるWEB媒体を活用した広報活動。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・ホームページ・Facebook（御殿山）・YouTube（御殿山）・X（御殿山・菅原）で実施中。	3	各施設ともWEB媒体で情報を発信していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
	・生涯学習市民センターと図書館のWEBサイトのTOPページを統合。		生涯学習市民センター・図書館 《共通》 センター・図書館のホームページトップページを統合済（2024年2月27日）		HPToppページの統合を確認したことから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。今後も、WEBを活用し情報発信に努められたい。
	・各SNSの特性を理解した情報発信。	3	生涯学習市民センター 《共通》 生涯学習情報提供のためInstagram「まなびのタネ」を公開。枚方まなびつながりプロジェクト4施設共通のSNSアカウントを立ち上げ、写真や動画などのコンテンツ配信を行うことで施設利用の少ない子育て、現役世代へのアプローチを図っている。 ・各施設個別でも地域性や来館者特性を踏まえたSNSを採用し、情報発信に努めている。御殿山センターでは展覧会専用のFacebookも活用。 生涯学習市民センター 〈御殿山〉 ・X、YouTube、Facebook（展覧会専用） 〈菅原〉 ・X 図書館 《共通》 ・Facebook・X・Instagramで実施中。	3	SNSを通じた情報発信を行っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。引き続きSNSの特性を活かし、情報の鮮度を保つことに留意しながら情報発信に努められたい。

指定管理者による一次評価 平均点	3.0	所管部署による二次評価 平均点	3.0
------------------	-----	-----------------	-----

評価項目（1(1)）の評価基準		
S	事業計画における提案以上に、良好な管理運営を行っている	二次評価の平均点が4点以上
A	事業計画に則した適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が3点以上4点未満
B	事業計画の履行において一部努力が必要だが、概ね適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が2点以上3点未満
C	事業計画の履行において、抜本的な管理運営の改善が必要	二次評価の平均点が2点未満 または「1」の評価があり、かつ、その理由が重大な内容である場合

評価項目 1 業務の履行状況（1）選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項の評価（所管部署）	A
--	---

(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・収支予算書と比較して収入額が大幅に減少していない。／大幅に減少している場合、その理由が妥当で、今後安定した収入を得られる見込みがあるか。	○	収支予算書と比較して収入額が大幅に乖離していない。今後安定した収入を得られる見込みがある。	○	収支は大幅に乖離しておらず、適正であることを確認した
・収支予算書と比較して、想定外に多く支出している費目がない。／想定外に多く支出している費目がある場合、その理由が妥当で、今後、予定外の支出が発生するおそれがないか。	○	人件費の上昇及び物価高騰により、当初の想定以上に一般管理費の増加があった。今後においても同様の理由から想定を超える支出が発生する可能性はあるが、予算との乖離を最小限とするべく経費の節減に努める。	○	想定外に多く支出している項目はなく、適正であることを確認した
・運用資金の借り入れを行っていない。／借り入れを行っている場合、その理由が妥当か。	○	運用資金の借り入れを行っていない。	○	運用資金の借り入れを行っていないことを確認した
・口座管理、つり銭等の現金管理は適正に行われているか。	○	口座管理、つり銭等の現金管理は適正に行われている。	○	使用料については帳票等と整合の上、市の会計規則に則り管理されている

評価項目 1 (2)の評価基準		
S	全ての項目が適正（適切）であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適正（適切）である	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である	△が1個以上
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目1 業務の履行状況（2）施設の管理運営に関する経費の収支状況の評価（所管部署）	A
---	---

(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）に実施している。
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）
×	実施していない、又は不適切な点がある

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・募集要項2ページに記載している再委託禁止に関する事項を順守し、市の承認手続きが適切に行われているか。	○	募集要項2ページに記載している再委託禁止に関する事項を順守し、市の承認手続きが適切に行っている。	○	要項を遵守し、運営している。
・指定管理業務に伴い発生する経費及び収入を、指定管理者が他の事業等で利用する口座とは別の口座で管理しているか。	○	指定管理業務に伴い発生する経費及び収入を、指定管理者が他の事業等で利用する口座とは別の口座で管理している。	○	別の口座で管理していることを確認。
・個人情報保護法等の関係法令に基づき個人情報保護に関し必要な措置を講じているか。	○	個人情報保護法等の関係法令に基づき個人情報保護に関し必要な措置を講じている。	○	必要な措置を講じていることを確認した。
・労働基準法等の労働関係法令を遵守しているか。	○	労働基準法等の労働関係法令を遵守している。	○	関係法令を遵守していることを確認した。
・職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づき記録等の対応を行っているか。	○	職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づき記録等の対応を行っている。	○	日報等で記録しているが、職務の執行に対する意見、要望等の記録等に該当するものはなかった。
・指定管理者が業務に伴って作成し、又は受領した文書等に関し、文書管理に関する規定等を定め、適正に管理・保存しているか。	○	指定管理者が業務に伴って作成し、又は受領した文書等に関し、文書管理に関する規定等を定め、適正に管理・保存している。	○	管理規定等を定め、適正に管理・保存していることを確認した
・募集要項13ページに記載している「環境への配慮」が適切に行われているか。	○	適募集要項13ページに記載している「環境への配慮」が適切に行っている。	○	光熱水費の削減目標の設定、グリーン商品の購入を実行しており、環境への配慮が適切に行われていることを確認した
・適切な保険に加入しているか。	○	適切な保険に加入している。	○	適切な保険に加入していることを確認した
・指定管理者名と設置者としての市の連絡先を施設内に表示するとともに、利用料金表等に明記しているか。	○	指定管理者名と設置者としての市の連絡先を施設内に表示するとともに、利用料金表等に明記している。	○	各表示は館内に表示していることを確認した。
・障害者法定雇用率が達成され（又は達成に向けて取り組み）ており、募集要項13ページに記載している障害者差別解消に関する取り組みが行われているか。	○	障害者法定雇用率は達成している（6/1現在）。 <障害者雇用率（法定2.5％）> OGBC3.91％、リフネット2.72％、KBT2.85％	○	適切に取り組まれていることを確認した。
・利用者に対するアンケート等、利用者ニーズの情報収集を適切に行うとともに、その結果を踏まえて改善に取り組んでいるか。	○	利用者に対するアンケート等、利用者ニーズの情報収集を適切に行うとともに、その結果を踏まえて改善に取り組んでいる。	○	利用者アンケートを実施し、改善に取り組んでいることを確認した。
・事業報告書、日報・月報等を遅滞なく市に提出するとともに、業務の実施状況が適切に報告されているか。	○	事業報告書、日報・月報等を遅滞なく市に提出するとともに、業務の実施状況が適切に報告している。	○	事業報告書、日報・月報等を遅滞なく提出され、適切に報告されている。
・施設や設備等の修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されているか。	○	施設や設備等の修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告している。	○	修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されている。

評価項目 1 (2)の評価基準		
S	全ての項目が適正（適切）であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適正（適切）である	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である	△が1個以上
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目1 業務の履行状況（2）施設の管理運営に関する経費の収支状況の評価（所管部署）	A
---	---

2 業務の継続性・安定性

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・応募の資格に抵触する事項はないか。	○	応募の資格に抵触する事項はない。	○	応募資格に抵触する事項はない
（監査報告書等） ・会計手続きが適正に行われていることが確認できたか。	○	（監査報告書等） 会計手続きが適正に行われていることが確認できている。	○	会計手続きが適正に行われていることを確認した
（監査報告書等） ・事業の存続に関わる異常事項が指摘されていないか。	○	（監査報告書等） 事業の存続に関わる異常事項が指摘されていない。	○	異常事項が指摘されていないことを確認した
（貸借対照表） ・資産・負債の中に大きな前期比増減がない。／ある場合、その理由は妥当か。	○	（貸借対照表） 資産・負債の中に大きな前期比増減がない。	○	大きな前期比増減は生じていない
（損益計算書等） ・安定した収益をあげられているか。（赤字となっていないか。）	○	（損益計算書等） 安定した収益をあげられている。	○	安定した財務状況となっている
・施設の収支状況（自主事業の収支を含む）が安定しているか。（赤字の場合は、その赤字分を継続的・安定的にカバーできる財務状況となっているか。）	○	施設の収支状況（自主事業の収支を含む）が安定している。	○	施設の収支状況が安定していることを確認した
・その他、団体の経営に影響する要素はないか。	○	その他、団体の経営に影響する要素はない。	○	団体の経営に影響する要素はないことを確認した

評価項目 2 の評価基準			
S	継続的・安定的にサービスを提供できる状態であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる	
A	継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	全ての項目が○	
B	一部改善が必要であるが、概ね継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	△が1個以上	
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上	

評価項目 2 業務の継続性・安定性の評価（所管部署）	A
----------------------------	---

■ 3 指定管理者による一次評価（総括）

一次評価コメント
<生涯学習市民センター> 【総括】 御殿山菅原グループでは、提案書のコンセプトである「市民が『まなび』と『つながり』を共有する、誰もが気軽に集える、「まちなかサロン」をさらに展開し、施設の共有部やロビーを活用することで、地域の方や利用者が気軽に交流できる場を創出し、生涯学習に関心を持っていただくきっかけづくりとして機能させました。また、両施設それぞれの個性や独自性を生かした企画を市民に提供する施設づくりに取り組みました。 「大阪・関西万博」開催に向けて機運が高まるなか、関連事業として「2025大阪・関西万博チャレンジ共創企画『Art de Peace』大阪・関西万博で絵じゃないか！」を開催し、多くの市民に文化・芸術を通じた参与の機会を提供しました。さらに、昨年度から開始したオンライン事業として、枚方市内4館合同による「家庭菜園セミナー」を実施しました。本事業では、楠葉センターでの講義内容を同時配信するサテライト会場としての役割を担い、広域的な学習機会の提供にも取り組みました。 講座事業はいずれも幅広い世代から好評を得ており、継続的な参加意欲を喚起する内容となりました。これらの新規事業や施設の魅力向上に向けた取り組みは、今後さらに地域に浸透し、利用者の拡大や交流の深化につながることを期待されます。 引き続き、地域のニーズに応じた柔軟な事業展開を図り、センターの魅力と機能の向上に努めてまいります。あわせて、「御殿山フェスタ」「サークル発表会」、各種活動委員会事業、日本語・多文化共生教室、人形劇関連事業など、恒例行事を含む市民主体の自発的な学びを支援する取り組みを計画的に実施しました。 次年度においても、提案書・仕様書・年度計画書に基づき、計画的に事業を推進することで、市民の生涯学習の推進に継続して取り組んでまいります。
【御殿山生涯学習美術センター】 本年度の稼働率は54.3％（目標57.5％）、利用者数は35,642名（目標36,861名）と、いずれも目標値を下回る結果となりました。 要因としては、利用者の高齢化や高台に位置する立地条件により、サークルの解散やメンバー減少が生じたことが挙げられます。 また、新たな利用者層の開拓に向けた事業転換の過渡期における影響もあると捉えています。 これに対し、全世代へのアプローチとして実技講座を例年より1件多く実施し、アートへの入口づくりを推進するとともに、HP更新やSNS発信による認知度向上窓口での丁寧なサークル化支援など、多角的な取り組みを展開しました。 その結果、新規ID登録の増加につながり、新たな利用者層の獲得に一定の成果が見られました。 以上のことから、本年度は利用者の自然減に対して積極的な対策を講じるとともに、将来の利用拡大に向けた基盤づくりと種まきを着実に進めた一年となりました。 今後も、市民の「まなび」と「つながり」の機会を継続的に提供できるよう、利用者の声やニーズを丁寧に受け止めながら、多様で魅力ある生涯学習の場づくりに一層取り組んでまいります。
【菅原生涯学習市民センター】 本年度の稼働率は67.1％（目標66.3％）と目標を上回った一方、利用者数は79,456名（目標80,992名）と目標に届きませんでした。この要因として、活動団体の再編に加え、新規団体の約6割が5人以下の少人数団体であると捉えています。 11月から3月にかけて空調の不具合が発生し、暖房が使えない期間が続き、利用者の皆様には多大なご不便をおかけいたしました。その期間中は、暖房機器の増設に加え、カイロの提供やひざ掛けの貸出などの対応を行い、閉館することなく継続して施設を利用いただくことができました。 また、経年劣化による不具合については、エレベーターホールのタイルの張替えや備品の更新などを実施し、利用者の声を踏まえながら安全を最優先に対応いたしました。 夜間事業や親子参加型事業など、多様なニーズに応じた事業を展開や、活動委員会イベント開催時の送迎サービスの実施、まちなか植物園では子ども食堂との連携を行うなど、新たな取組にも挑戦しました。 今後も、市民の皆さまに「まなび」と「つながり」の機会を継続的にご提供できるよう、市民の声やニーズを大切に受け止めながら、多様で魅力ある生涯学習の場づくりに一層取り組んでまいります。
<図書館> 【総括】 令和7年度は、指定管理 2 期目の3年目として、貸出・返却等の図書館基幹業務を確実に行うとともに、前年度に始めた新しい取り組みを引き続き実施しました。 すでに人気の定着した季節ごとの児童イベント、スタンプラリー、展示、ミニ特集等は改良を重ねながら実施し、利用者の方に頻繁に来館していただけるように努めました。御殿山図書館、菅原図書館それぞれの図書館の個性を生かした新規イベントを実施したり、また、センター協働イベントも新しい内容で実施したりと、新たに図書館に来ていただける方を増やすように努めてまいりました。「図書館懇談会」「独自アンケート」で利用者の方の声を頂戴した結果は、即時に図書館運営に反映させました。図書館にとって大切な選書においても、利用者のニーズを反映した「今必要とされている資料」の所蔵を心がけ、利用者の課題解決や情報収集に役立ち、また読書の喜びを提供できる図書館として地域に存在できるよう活動を行ないました。 令和7年度にはICタグ貼付け作業から始まり、ICタグシステム導入に向けての機器の設置が行われましたが、中央図書館と連携して正確に、また効率よく実施できるよう、努めてまいりました。自動貸出機、予約棚、ICゲートからなるシステムが御殿山図書館、菅原図書館でも本格的に稼働しています。ICタグシステムにより利用方法が大きく変わり利用者からの戸惑いの声も多くありましたが、少しでもスムーズに利用できるように丁寧な声掛けと説明に努めました。また、自動貸出機の稼働率を上げる取組をおこなう一方で、フロアワークやレファレンスサービスと言った利用者との直接的なふれあいを大切に、レファレンス検定を設け職員のスキルアップにも努めています。 令和8年度も、利用者サービスを確実に行うとともに、幅広い年代の方にととの「まちなかサロン」となるべく、親しみのある図書館を目指してまいります。また、御殿山生涯学習美術センター、菅原生涯学習市民センターとの連携・協力を軸に、色々なイベントを企画・実施してまいります。
【御殿山図書館】 一般成人を対象とした読書推進事業として、「絵本で学ぶ心理学講座」「大人のための絵本セラピー®」「よるとしよ はじめての大人レジン」「大人のスタンプラリー」「絵本講座」「絵本読み聞かせ ワークショップ」「図書館活用講座」等、開催し、利用者の多様なニーズにお応えしてまいりました。 子どもの読書活動推進事業としては、スタッフによる毎週日曜日のおはなし会に加え、「音読教室による絵本の読み聞かせ」「絵本セラピスト®によるおはなし会」「多言語おはなし会」「ボランティア団体共同 おはなし会」など、子どもが絵本の世界に親しみ、情緒を豊かにする取り組みとして開催しました。 また、近隣の利用者において非来館者アンケートを実施し、図書館から足が遠のいている方のニーズの把握にも努めました。「歴史が好きなので、歴史小説を増やして欲しい」のお声に寄贈や選書にて蔵書して、受け入れて提供しました。「健康について」、「国宝について」、「防犯について」、「歴史について」などの特集の要望があり、設置しました。「大人もスタンプラリーに参加したい」とのことと、7月に「夏の大人のスタンプラリー」12月に「冬の大人のスタンプラリー」を開催しました。
【美術センターとの連携（一体運営について） 美術センターと併設する特色を活かしながら、地域住民の最も身近な図書館を目指した取り組みを進めました。御殿山フェスタでは、「おはなしライブ」、ワークショップ「へい、らっしやい おすしやさんごっこ」、たけうちひろ氏が監修指導したこども造形作品の展示、「玉本奈々展 きざはし」に共同したスタンプラリーの開催、はるかぜ手作り市でのオリジナル缶バッチの作成など、開催いたしました。これらの美術センターのイベントにおいて、美術センターの利用者にも図書館のPRに努め、連携を図りました。また、図書館を利用される方に美術センターの案内も掲示する案内ラックを新たに購入し、アピールいたしました。
【令和7年度実績】 個人貸出冊数 ： 238,342冊 （昨年同期:235,813冊 ）（対前年度比101.1 ％） 貸出人数 ： 90,086人 （昨年同期: 113,980人） （対前年度比79.0 ％） 新規登録者数： 310人 （昨年同期:341人）（対前年度比90.9％）
【菅原図書館】 菅原図書館では令和7年度に、これまで図書館へ足を運んだことのない地域の方に図書館を知っていただくために、地元で活躍されている方を講師に迎え「日本茶入門講座」「珈琲入門講座」を開催しています。また各種講演会の開催やワークショップ、よるとしよを実施し、一般成人を対象とした多様な読書推進事業の強化を図りました。 子どもの読書活動の推進として、各種おはなし会等の開催、調べ学習への支援を中心とした児童サービスを展開しました。また、ヤングアダルト期の読書支援、子育て応援事業の強化も図りました。 また、近隣の商業施設において非来館者アンケートを実施し図書館へ足を運んだことのない方のニーズの把握にも努めました。「年齢的に小さい文字の本が読みづらくなった」というご意見から、積極的に「大活字本」の受け入れを進めました。
【センターとの連携（一体運営）について】 令和7年度においても、毎週日曜日の合同朝礼を実施し、一週間のそれぞれの事業の確認や情報の共有に務めています。また、開館日の合同消防訓練の実施や合同研修などによりさらなる連携強化を図りました。 センター2階のロビーには、毎週の新刊情報やひらかた電子図書館の案内を掲示してセンターを利用される方への図書館アピールにも努め、連携の強化を図っています。 また、センター開催イベントにおいても関連図書を紹介したり、図書館でも特集展示をおこない、PRのためにSNSの活用も図りました。図書館の季節ごとのスタンプラリーでは、センターを訪れる仕組みを取り入れ図書館を利用される方にセンターを知っていただくための機会としました。 この施設のセンターと図書館の中心にあるエントランス（アトリウム）の図書館入口前は、植栽とテーブル・スツールを設置し空間をつくり利用者間の語らいが生まれる場としています。事業でも活用を図り、エントランスでの図書館員が講師を務めた「ガラス窓に絵を描こう」「七夕飾り」「プログラミング体験教室」「ほんのへや」などの事業を多く開催しました。 また、MOKUにおいても「ものがたりワークショップ」を共同で開催しました。図書館閲覧室内を展示スペースとする「アートギャラリー」では、センターのPRにより活動されているグループの作品展示へと繋がっています。
【令和7年度実績】 個人貸出冊数 ： 421,312冊 （昨年同期 :404,604冊）（対前年度比 104.1 ％） 貸出人数 ： 178,857人 （昨年同期 :209,494人）（対前年度比 85.4％） 新規登録者数 ： 559人 （昨年同期 : 547人）（対前年度比 102.2％）

4 所管部署による二次評価（総括）

(1) 評価項目ごとの評価結果及び総合評価

評価項目		評価結果	総合評価
1 業務の履行状況			A
	(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	A	
	(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	A	
	(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項	A	
2 業務の継続性・安定性		A	

総合評価の考え方

評価項目ごとの評価をそれぞれS＝4点、A＝3点、B＝2点、C＝1点として4項目（または3項目）の合計点数を算出し、そのうち「C」評価が1つ以上ある場合はその合計点数から1点減点し、下表の区分により総合評価を決定する。ただし、評価ポイントにおいて「1」や「×」となった理由が重大な内容である場合は、総合評価を「C」評価とする。

点数・評価対応表															
評価項目ごとの評価をそれぞれS＝4点、A＝3点、B＝2点、C＝1点として4項目（または3項目）の合計点数を算出し、そのうち「C」評価が1つ以上ある場合はその合計点数から1点減点し、下表の区分により総合評価を決定する。 ただし、評価ポイントにおいて「1」や「×」となった理由が重大な内容である場合は、総合評価を「C」評価とする。															
総合評価		S			A			B			C				
点数		16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
評価項目が4つの場合 (順不同)	評価項目の評価	SSSS	SSSA	SSSB	SSAB	SSBB	SABB	AABB	ABBB	BBBB	AACC	ABCC	ACCC	BCCC	CCCC
	評価項目の評価			SSAA	SAAA	SAB	AAAB	SBBB	SSCC	SACC	ABBC	BBBC	BBCC		
	(順不同)				AAAA	SSAC	SSBC	SABC	AABC	SBCC	SCCC				
					SSSC	SAAC	AAAC	SBBC							
点数		12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2			
評価項目が3つの場合 (順不同)	評価項目の評価	SSS	SSA	SSB	SAB	SBB	ABB	BBB	SCC	ACC	BCC	CCC			
	評価項目の評価			SAA	AAA	AAB	AAB	SAC	SBC	ABC	ABC				
	(順不同)					SSC	AAC								

(2) 二次評価コメント

＜生涯学習市民センター＞	
両センターとも、引き続き稼働率・来館者数が堅調に推移しており、利用者満足度調査において引き続き高水準を維持されていることから、良好な施設運営が継続されていると評価します。利用者目線に立った窓口対応や施設管理、備品更新のほか、個人情報保護や災害対応といった基本的事項に関する職員研修が着実に実施され、安定したサービス提供に資する体制が構築されている点も評価します。	
提案書に示された新規事業（利用者マニュアルの作成など）のうち、一部未実施の項目については今後の着実な履行が求められます。また、今年度実施された「ビジネスセミナー」や「夜間時間帯の創作ワークショップ・ダンス発表会」といった、若年層・現役世代へのアプローチや夜間の空き枠活用を狙った先進的な取り組みについては、一定の成果が見られるものの、今後はこれら新規事業のさらなる回数増や内容の充実、定着化を図り、さらなる利用者層の拡大に向けた施策として継続的な検討と実行が望まれます。	
今後も、市民が「まなび」と「つながり」を育むことができる地域拠点として、誰もが気軽に訪れ、参加・共感できる開かれた施設運営に努めていただくことを期待します。引き続き、利用者の声を丁寧に受け止め、魅力と機能の両面で進化し続ける施設となるよう取り組んでください。	
＜図書館＞	
年度事業計画書記載の数値目標については、今年度も貸出冊数、来館者数をいずれも上回る結果となりました。これは登録・貸出・返却・予約など、図書館の基本的な業務以外に、定期的な特集展示の実施、対象年代を意識した催しなど、多種多様な事業を数多く継続して展開されたことの効果と評価できます。利用者アンケートにおいても「職員のあいさつ・対応・説明」の項目で高い割合で満足・やや満足の回答を引き続き得られていることも評価できます。	
申請時に提案された施設の運営コンセプト「市民が『まなび』と『つながり』を共有する、誰もが気軽に集える、まちなかサロン」の趣旨を図書館として、どのように具体化していくのか、また、様々な取り組みの積み重ねやスタッフのスキルアップは地域に根差した図書館づくりにつながるものと期待します。令和7年度はICタグシステムの導入が始まりました。予約図書受取コーナーの運用も始まりスタッフの業務の一部も簡素化されるもので、その時間をレファレンスサービスやフロアワーク、効果的な選書など、図書館サービスの充実につながる取り組みに活かせるよう今後も期待します。	
5年間の指定管理期間の4年目となる令和8年度には、申請時に提案された理念や事業について、もう一度振り返っていただき、取組みに活かされるよう努めてください。新たな利用者の増加に向けた取組みはもちろんのこと、その後の継続的な図書館利用につなげていくことを念頭に、図書館独自の取組みに加え、生涯学習市民センターと併設の図書館としての事業展開の可能性を追求されることに期待します。また、共同事業体としては楠葉・津田施設の管理運営も行っており、4館合同での事業も実施されています。館ごとに特徴を活かした取組みはもとより、4館合同で取組むことで、より効果的な事業を実施されることを期待します。	

5 改善指示への対応状況

指示を行った時期	内 容	対応状況
令和 年 月	該当なし	

6 添付資料

- ◆指定管理者の財務状況を確認するための書類（監査報告書、貸借対照表、損益計算書等）